

名古屋市博物館

年 報

平成 29 年度

No.41

名古屋市博物館

はじめに

名古屋市博物館は中部地方を代表する歴史系の総合博物館として、尾張の歴史・文化に関わる資料の収集保存、調査研究を行い、また、国内外の優れた文化財を紹介する展覧会を開催し、地域の歴史・文化を見つめ直す機会を提供しています。本書は、当館が開館 40 周年を迎えた平成 29 年度に実施した事業の概要を報告するものです。

資料の収集、調査研究活動としては、234 件、3,751 点の資料を収集し、秀吉研究の推進では、『豊臣秀吉文書集』第 4 巻を発刊しました。また、「よみがえれ文化財」事業では、「御領分図」や「草花図屏風」などの修復を行いました。

展覧会では、共催展 5 本を開催いたしました。シーボルトがオランダやドイツで日本を紹介した展示を再現した「よみがえれ！シーボルトの日本博物館」展、科学技術に対する疑問と娯楽的要素をあわせもち、日本特撮映画を代表する「ゴジラ」について、特撮や造形、デザイン画とともに紹介した「ゴジラ展」、世界中で愛される「ピーターラビット」の作者、ビアトリクス・ポターの生誕 150 周年を記念した「ピーターラビット展」、葛飾北斎が名古屋滞在時に 120 畳敷の紙に大達磨を描いたパフォーマンスを紹介した「北斎だるせん！」展、レオナルド・ダ・ヴィンチによる幻の壁画「アンギアーリの戦い」について、模写である「タヴォラ・ドーリア」を通して紹介した「レオナルド・ダ・ヴィンチと『アンギアーリの戦い』展」を開催しました。

常設展では、「名古屋の山車とからくり人形」や「ええじゃないか 150 年」など地域と関連する展示などを行い、また、よみがえれ文化財で修復した「豊臣秀吉朱印状」や「芭蕉翁図並句」などを展示しました。また、平成 28 年度に新たに収集した資料のうち代表的なものを展示し、資料収集活動の成果を披露しました。

これらに加え、まが玉づくりや少し昔のおもちゃでの遊びを体験できる「歴史体験セミナー」、学芸員の研究成果やタイムリーな話題をお伝えする「はくぶつかん講座」、小学校の授業にあわせた「くらしのうつりかわり」、市民の皆様とともに開催した「はくぶつかんのなつまつり」などを行いました。今年度は開館から 40 年を迎え、40 周年記念事業を展示や式典など多数行いました。

分館の名古屋市蓬左文庫では、「金と銀の国 ジパング-輝きときらめきの美術-」など、2 本の特別展と 5 本の企画展を開催し、学芸員らによる蓬左文庫講座を実施しました。名古屋市秀吉清正記念館では、1 本の特別陳列、2 本の特集展示と 3 本のパネル展示を開催しました。特集企画として、中村区制 80 周年を記念し、「中村今・昔展」を実施いたしました。

名古屋市博物館はこれからも、地域の歴史・文化を紹介するとともに、楽しく親しみやすい博物館をめざし、職員一同努めて参ります。皆様のご助力をいただきますよう、お願い申し上げます。

平成 30 年 6 月
名古屋市博物館

目 次

はじめに

事業概要

I 展 示 -----	3
1 常設展 2 企画展 3 イキイキ博物館	
4 博物館外における館蔵資料の展示	
II 教育・普及 -----	11
1 広報 2 団体観覧 3 教育活動 4 刊行物	
5 友の会 6 共催の教育・普及事業 7 大学パートナーシップ	
8 博物館開館40周年記念事業	
III 資 料 -----	15
1 調査 2 収集 3 特別利用 4 資料の貸出	

収集資料目録

I 受贈資料一覧 -----	21
II 購入資料一覧 -----	24
III 指定・認定文化財一覧（館蔵資料） -----	24
IV 指定・認定文化財一覧（受託資料） -----	25

分 館

I 名古屋市蓬左文庫 -----	28
1 閲覧 2 展示 3 蓬左文庫講座 4 催事等 5 団体見学	
6 出版物 7 特別利用 8 複写 9 資料点数 10 資料の貸出	
11 指定文化財一覧（所蔵資料）	
II 名古屋市秀吉清正記念館 -----	33
1 展示 2 教育普及 3 特別利用 4 資料の貸出	
5 資料収集状況 6 指定文化財一覧（館蔵資料）	

機 構 -----	35
-----------	----

名古屋市博物館協議会開催状況 -----	37
----------------------	----

予 算 -----	37
-----------	----

名古屋市博物館利用状況 -----	38
-------------------	----

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 企画展・共催展 2 常設展 3 月別入場者数 | |
| 4 ギャラリー・講堂利用日数 5 年度別入場者数 | |

出版物案内 -----	42
-------------	----

事業概要

I 展示

1 常設展

常設展では旧石器時代から現代までの尾張の歴史を 16 のテーマに分け、約 1,000 点の実物・複製資料により紹介している。愛知県と連携して作成した三河など周辺地域にも関連する複製資料も展示し、より広い視点で尾張の歴史を紹介している。

長期間展示できない資料や新収品などはフリールームやテーマ 10 で、小テーマを設定して展示している。本年度は、「名古屋の山車とからくり人形」「松坂屋コレクション デザインの妙」などを開催した。

この他、「話題のコーナー」として、タイムリーな話題提供を試みている。昭和 34 年（1959）の伊勢湾台風を紹介するとともに資料や情報の提供を呼びかけるために「伊勢湾台風」の展示を行った。また 28 年度に「よみがえれ文化財」事業の寄附金で修復した資料を公開し、同じく 28 年度に収集した資料の一部を展示した。

40 周年事業の一環として、「博物館とっておきのご披露です」を開催した。

展示解説としては、説明キャプション、写真パネル、コンピュータ画面（しらべえる君）による情報の提供、ボランティアによる「展示ガイド」などを行っている。

観覧料 一般 300 円 高大生 200 円

小中生 無料

観覧者数 81,784 人

(1) フリールームの展示替

「焼き物の造形美」

会 期 3 月 29 日～4 月 23 日

展示意図 縄文土器から古代の緑釉陶器、灰釉陶器まで、特徴的なものや造形的に優れた焼き物を紹介。

展示件数 21 件 21 点

「伊勢湾奥部の自然環境とくらし」

会 期 4 月 26 日～6 月 25 日

展示意図 魚介の種類や海中の地形・地質などの自然環境、それらに応じて展開された漁業に関する資料を紹介した。また、川魚を捕る筥（うけ）、低湿地帯で使われた田舟など、伊勢湾に注ぐ河川付近の生活に関する資料も紹介した。展示に合わせて、海の思い出に関するアンケート調査を実施した。

展示件数 21 件 21 点

「名古屋の山車とからくり人形」 テーマ 10 にも展示

会 期 6 月 28 日～7 月 23 日

展示意図 名古屋市内にはからくり人形を乗せた山車が登場する祭りが各所で見られる。その歴史や文化を紹介するとともに、現在の祭りの様子を動画撮影し放映した。

展示件数 32 件 78 点

「教室も戦場だ」

会 期 7 月 26 日～9 月 24 日

展示意図 終戦までの約 10 年、「少国民」と呼ばれたこどもたち。軍に親しみ「銃後」生活を耐えよとばかりに彼らを取りまいていた雰囲気、絵本やポスター資料を用いて紹介。

展示件数 20 件 20 点

「『ええじゃないか』150 年」

会 期 9 月 27 日～10 月 22 日

展示意図 慶応 3 年（1867）の「ええじゃないか」流行から 150 年を記念して、名古屋の「ええじゃないか」について展示。「ええじゃないか」に影響を与えた祭礼についても紹介。

展示件数 20 件 25 点（復元模型を含む）

「東アジア歴史遺産へのまなざし」

会 期 10月25日～12月24日

展示意図 名古屋市博物館が所蔵する、学者・研究者や考古学・歴史の愛好家の方々が収集してきた東アジアの歴史遺産に関わる文化財。それらの中から、ここ数年の間に新たに受贈した、中国の文物・文化遺産に関係する重要な資料群を中心に展示。

展示件数 75件 88点

「くらしのうつりかわり」

会 期 平成30年1月5日～3月4日

展示意図 小学3年生の社会科学習内容にあわせ、衣・食・住にかかわる昔の道具を展示。

展示件数 135件 206点

「浮世絵 英泉・国貞・国芳・広重」

会 期 平成30年3月6日～3月25日

展示意図 歌川広重「東海道五拾三次之内」のほか、当館の2大浮世絵コレクションである尾崎久弥氏と高木繁氏の収集傾向を作品とともに紹介。

展示件数 27件 34点

「尾張の幕末維新」

会 期 平成30年3月28日～

展示意図 幕末の尾張藩の中心人物であった徳川慶勝と勤王の藩士の活躍を書画や書状等で紹介。

展示件数 26件 26点

(2) 近世尾張の文化（テーマ10）の展示 「太閤花見図屏風」

会 期 3月29日～4月23日

展示意図 桜の時期に合わせた展示。秀吉の花見姿を描いた17世紀初頭作とみられる屏風を紹介。

展示件数 1件 2点

「重要文化財 四季山水図屏風」

会 期 4月26日～5月21日

展示意図 真宗大谷派名古屋別院所蔵の四季の光景を描いた室町時代の水墨画の優品を紹介。

展示件数 1件 2点

「古筆—名古屋が誇る名品—」

会 期 5月24日～6月25日

展示意図 当館が収集・受託している古筆の名品を40周年記念に合わせて展示。

展示件数 9件 9点

「日月図屏風」

会 期 7月26日～8月20日

展示意図 江戸時代後期の画家、田中訥言がやまと絵の装飾的技法を駆使し、金銀で太陽と月を表現した異色の大作を紹介。

展示件数 1件 2点

「松坂屋コレクション デザインの妙」

会 期 8月23日～9月24日

展示意図 呉服デザインのために松坂屋が集めた染織のコレクションから、デザインに注目して小袖や裂地などを紹介。

展示件数 11件 11点

「伊勢参宮図屏風」

会 期 9月27日～10月22日

展示意図 江戸時代前期の伊勢参宮風俗を描いた屏風を紹介。平成29年8月21日に名古屋市指定文化財に指定された。

展示件数 1件 1点

「重要文化財 秋草鶉図屏風」

会 期 10月25日～11月26日

展示意図 繁茂する薄や鶉を精緻に描いた、金地屏風を紹介。仙台藩伊達家伝来。

展示件数 1件 2点

「愛知県指定文化財 四季花鳥図屏風」

会 期 11月29日～12月24日

展示意図 江戸時代後期の南画家で花鳥画の

名手、山本梅逸の代表作を紹介。

展示件数 1 件 2 点

「森川コレクション 如春庵・鈍翁の自作茶道具」

会 期 1 月 5 日～2 月 25 日

展示意図 茶人森川如春庵のコレクションから
黒楽茶碗「時雨」ほか、如春庵・益田
鈍翁が自作した茶道具を中心に紹介。

展示件数 14 件 14 点

「道直さんをお祝いする。」

会 期 2 月 28 日～3 月 25 日

展示意図 『尾張名所図会』編纂の立役者であ
る野口道直の還暦祝いに関連した文
人たちの交流を紹介。

展示件数 8 件 9 点

「白隠の書画」

会 期 平成 30 年 3 月 28 日～

展示意図 禅の教えを親しみやすく説いた白
隠慧鶴の絵画や書を、新収資料を中
心に紹介。

展示件数 5 件 5 点

(3) まつり（テーマ 16）の展示替

「東照宮祭礼図巻」

会 期 3 月 22 日～4 月 23 日

展示意図 尾張藩主徳川斉朝の命で森玉僊が制
作した名古屋東照宮祭の行列図巻のう
ち、巻二と巻六を紹介。

展示件数 1 件 2 点

「馬の塔と馬道具」

会 期 4 月 26 日～8 月 20 日

展示意図 馬の塔は雨乞い成就のお礼や村のお
祭りなどで飾り立てた馬を社寺に奉納
する行事。今回は中川区や守山区の馬
の塔で馬を飾った馬道具を 3 期に分けて
順次紹介。

展示件数 3 件 3 点

「笠寺七所神社の神楽屋形と傘鉾の傘」

会 期 8 月 23 日～10 月 22 日

展示意図 毎年 10 月に行われている南区笠寺
の七所神社の祭礼にかつて出されてい
た神楽屋形傘鉾の傘を紹介。

展示件数 2 件 2 点

「東栄町布川の花祭の切り草」

会 期 10 月 25 日～平成 30 年 1 月 21 日

展示意図 愛知県北設楽郡東栄町布川の花祭
の会場（舞処）を飾る、和紙で作った
「切り草」を紹介。

展示件数 18 件 27 点

「郷土玩具の内裏雛」

会 期 平成 30 年 1 月 24 日～3 月 25 日

展示意図 日本各地の郷土玩具や郷土土産の
なかには、内裏雛をモチーフとしたも
のが数多く見られる。各地の個性溢れ
る内裏雛を紹介。

展示件数 18 件 33 点

「東照宮祭巡行図」

会 期 平成 30 年 3 月 28 日～4 月 22 日

展示意図 名古屋東照宮で 4 月 17 日を中心
に行われる東照宮祭では、戦前までから
くり人形が乗った 9 輦の山車が曳き
出されていた。その巡行を描いた刷り
物から活気あふれる祭礼の様子を紹介。

展示件数 1 件 10 点

(4) 話題のコーナー

「シーボルトの弟子・伊藤圭介」

会 期 4 月 11 日～6 月 25 日

展示意図 特別展「没後 150 年記念 よみがえ
れ！シーボルトの日本博物館」開催に
あわせ、名古屋出身のシーボルトの弟
子、伊藤圭介の著書や書画を公開した。

展示件数 6 件 16 点

「市場の製麺店」

会 期 5月1日～6月18日
展示意図 博物館前の市場にて、約70年営業を
続けた製麺店の道具（製麺機やのれん）
を展示。
展示件数 1件12点

「便器と肥桶」

会 期 6月20日～8月20日
展示意図 都市生活に不可欠であった便所の設
備である便器と、農業に不可欠であつ
た下肥の回収や運搬の道具である肥桶
を紹介。
展示件数 3件6点

「森川コレクションから一不味の手紙・織部の茶 杓・蛙の茶入」

会 期 6月28日～7月23日
展示意図 この地方を代表する茶人森川如春
庵が収集した茶道具や美術品のコレ
クションから優品を紹介。
展示件数 3件3点

「伊勢湾台風」

会 期 9月5日～10月22日
展示意図 伊勢湾台風60年を前に、当時を経
験した市民からの体験談や関係資料の
提供を呼びかける目的で、館蔵の「台
風記」（白水小学校寄贈）や写真資料
などを展示。
展示件数 6件69点

「よみがえれ文化財－28年度修復事業の紹介－」

会 期 9月27日～10月22日
展示意図 「よみがえれ文化財」事業の寄附金
によって、平成28年度に修復した資料
を公開し、修復過程も紹介した。
展示件数 4件6点

「平成28年度の新収資料」

会 期 1月24日～3月25日
展示意図 平成28年度に新たに収蔵した資料
のうち、慶応4年（1868）の尾張藩高

札や名古屋城下の幅下水道図など紹介。
展示件数 10件17点

（5）博物館、とっておきのご披露です

開館40周年事業の一つとして、常設展示室で
国宝、重要文化財、指定品などをおよそ月替わり
で1年を通じて展示した。

【国宝】古事記 宝生院蔵 8月8日～9月3日

【重要文化財】

太刀 銘「行平作」館蔵 3月29日～4月23日
四季山水図屏風 真宗大谷派名古屋別院蔵

4月26日～5月21日

三宝絵 館蔵 5月24日～6月25日

魚波文瓶子 館蔵 6月28日～8月20日

太刀 銘「雲生」館蔵 8月23日～9月24日

袈裟褌文銅鐸 個人蔵 9月27日～10月22日

秋草鶉図屏風 館蔵 10月25日～11月26日

太刀 銘「国泰」館蔵 1月5日～2月25日

黒楽茶碗「時雨」館蔵 1月5日～2月25日

短刀 銘「了戒」個人蔵 2月28日～3月25日

【その他】

「刀剣」 通期

「円空仏」 4月26日～8月20日

「真筆で味わう季節の句」 6月28日～ 通期

「古瀬戸の名品」 6月28日～8月20日

「満州のポスター・チラシ」 7月26日～9月24日

「鈴木バイオリン」 9月27日～11月26日

「猿猴庵が描いた東海道」 1月25日～2月25日

「百花文七宝大壺」 1月24日～3月25日

（6）博物館ボランティアの活動

76人（平成30年3月31日現在）がボランテ
ィア登録している。

《活動状況》

・休館日を除く毎日、午前10時から午後4時
まで活動、毎日2人

・午前11時・午後2時からの定時ガイドのほ
か、随時ガイドを実施

定時ガイド実施人数 延342人

随時ガイド実施人数 延9,030人

- ・はくぶつかんのなつまつりの運営
8月5日・8月6日 26人
- ・くらし体験学習室の運営補助
平成30年1月6日～3月4日 延70人
- ・歴史体験セミナーの運営補助
「自分だけのまが玉づくり」
8月19日・20日 延8人
「おいしく作ろう おこしもん」
平成30年2月24日 11人
- ・定例総会 4月8日 1回
- ・定例会 12月9日 1回
- ・勉強会の実施 4回
- ・見学会の実施 3回

2 共 催 展

(1) 特別展「没後150年記念 よみがえれ！ シーボルトの日本博物館」

会 期 4月22日～6月11日
(開室日数43日)

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館、毎日新聞社、
日本経済新聞社、テレビ愛知、
人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館、
朝日新聞社

特別協力 ミュンヘン五大陸博物館、
ブランデンシュタイン＝ツェッペリ
ン家

協 力 全日本空輸、名古屋市東山動植物園

後 援 日本赤十字社

観 覧 料 一 般 1,300円 高大生 900円
小中生 500円

観覧者数 14,879人

展示意図 19世紀、「ニッポン」に憧れ、オランダ商館の医師としてやって来たドイツ人シーボルト。二度の来日による収集活動で、万を超える品々がヨーロッパへと渡った。彼はこれらを駆使して彼の地で展覧会を実行、それは万国博覧会やジャポニズムに先駆けた日本紹介の大イベントであった。この「日本博物館」を再現的に紹介。

展示件数 289件

印刷物 図録A4判 ポスターB1・B2・B3判
チラシA4判 こどもチラシA5判
出品リストA3判二ツ折 観覧券

関連事業
記念講演会
4月22日「シーボルト収集の漆工芸品と日本博物館」 日高薫氏(国立歴史民俗博物館教授) 68人

展示説明会
4月29日「シーボルトが見せたかったニッポン」 加藤和俊(学芸員) 75人
5月6日 子ども説明会「シーボルトの動植物園」 加藤和俊(学芸員) 50人

シーボルト講座
5月20日「シーボルトの植物収集と伊藤圭介」
種田祐司(調査研究員) 89人

ミュージアム・トーク
5月3日、4日、5日、7日
武藤真(学芸課主査)・加藤和俊(学芸員)
計96人

イベント
4月29日・30日 あじさい売店開設(正面入口)
5月4日「ゲームで学ぼう!日本のたからもの」
女子サッカーチーム NGU ラブリッジ 50人
5月27日「江戸!たっぷり～おかみさん・医者・旦那～」 立川龍志(落語家) 49人

その他

関連展示「シーボルトの弟子・伊藤圭介」
期間 4月11日～6月25日 常設展示室
東山植物園植物会館での連携展示「シーボルトと伊藤圭介」 期間 5月23日～6月4日

(2) 特別展「ゴジラ展」

会 期 7月15日～9月3日
(開室日数43日)

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館、中日新聞社、
東海テレビ放送

観 覧 料 一 般 1,300円 高大生 900円
小中生 500円

観覧者数 68,707人

展示意図 昭和 29 年（1954）に公開された東宝映画『ゴジラ』は、特撮あるいは怪獣ものというジャンルを日本映画に確立して、「ゴジラ映画」という 50 年間に 28 作に及ぶ大きな足跡を日本映画史上に刻んできた。今回の展覧会では、ゴジラ映画における特撮の造形などから、この映画を作り上げた人々の想像力、表現力とゴジラの持つ限りない魅力に迫る。

展示件数 680 件
印刷物 ポスターB1・B2・B3 判 チラシ A4 判
子どもチラシ A5 判出品リスト A3 判二ツ折 観覧券

関連事業

記念講演会

7 月 22 日「シン・ゴジラの特撮。デジタルで再構築したアナログの精神。」樋口真嗣氏（映画監督・特技監督）

181 人

展示説明会

7 月 26 日 98 人 7 月 30 日 68 人
長谷川洋一（学芸員）

ワークショップ

「綿で雲を作ってみよう」

講師 三池敏夫氏（特撮研究所）

8 月 12 日 43 人 8 月 24 日 35 人

(3) 特別展「ピーターラビット展」

会 期 9 月 16 日～11 月 5 日

（開室日数 42 日）

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館、朝日新聞、メ〜テレ、東映

観 覧 料 一 般 1,300 円 高大生 900 円
小中生 500 円

観覧者数 43,010 人

展示意図 作者ビアトリクス・ポター生誕 150 周年を記念し、英国ナショナルトラストが所蔵する絵本原画やスケッチなどにより「ピーターラビット」の原点を

紹介。

展示件数 208 件

印刷物 ポスターB1・B2・B3 判 チラシ A4 判
子どもチラシ A5 判 出品リスト A3 判二ツ折 観覧券

関連事業

講演会

9 月 16 日 「ここが見どころ、ピーターラビット展」河野芳英氏（大東文化大学教授）

164 人

展示説明会

10 月 7 日 塚原明子（学芸員） 73 人

ギャラリートーク

9 月 30 日 50 人、10 月 1 日 40 人 塚原明子、川合剛（学芸員）、瀬川貴文（学芸係長）

イベント

ピーターラビットグリーティング

9 月 16 日 約 300 人、10 月 14 日 約 400 人
各日 11 時・12 時 30 分・15 時 3 回実施

ロビーコンサート

日 時 9 月 30 日 13 時 30 分 15 時

演奏者 デュオ「コトリネ」

会 場 1 階エントランス

協 力 宗次ホール

約 200 人

10 月 9 日 フラワーヘア体験

花飾りを付けてピーターラビットと写真撮影。

会 場 展示説明室

協 力 菊武学園

70 人

10 月 15 日 絵本朗読会

ピーターラビットの絵本をメーテレアナウンサーが朗読。

会 場 展示説明室

232 人

(4) 特別展「北斎だるせん！」

会 期 11 月 18 日～12 月 17 日

（開室日数 25 日）

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館、中京テレビ放送

観 覧 料 一 般 1,300 円 高大生 900 円

小中生 無料

観覧者数 18,176 人

展示意図 葛飾北斎が、名古屋において大だるまを描き「だるせん（達磨先生の略）」のあだ名で親しまれてから、ちょうど200年。

北斎の代表作『北斎漫画』や「富嶽三十六景 尾州不二見原」を紹介しつつ、北斎と名古屋の関わりを掘り下げた。

展示件数 132 件 319 点

印刷物 図録 B5 判 ポスターB1・B2・B3 判 チラシ A4 判 子どもチラシ A5 判 観覧券

関連事業

記念講演会

11月18日「世界の北斎」神谷浩（副館長）

130 人

12月9日「名古屋の北斎 だるせんと仲間たち」津田卓子（学芸員）

220 人

展示説明会 津田卓子（学芸員）

12月5日、6日、12日、13日 合計 130 人

名古屋歴史スマートナビ「北斎だるせんコース」

市内の歴史・文化資産などを紹介するスマートフォン用アプリケーションを利用し、北斎ゆかりのスポットを巡るコースを設定し公開。

連携事業「北斎×西別院～北斎の大だるまがよみがえる～」11月23日

浄土真宗本願寺派 本願寺名古屋別院（西別院）の主催により200年前と同様に北斎の大だるまを復元。当館学芸員が学術協力を行った。

(5) 特別展「レオナルド・ダ・ヴィンチと『アンギアーリの戦い』展～日本初公開『タヴォラ・ドーリア』の謎～」

会 期 平成30年1月13日～3月25日

（開室日数 60 日）

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館、中日新聞社

企画協力 東京富士美術館

観 覧 料 一 般 1,300 円 高大生 900 円

小中生 500 円

観覧者数 93,365 人

展示意図 現在は失われてしまったレオナルド・ダ・ヴィンチの大壁画「アンギアーリの戦い」。その中心部を描いた板絵《タヴォラ・ドーリア》を手がかりに壁画の謎に迫り、巨匠が後世に与えた大きな影響を紹介する。

展示件数 51 件 51 点

印刷物 図録 A4 変形判 ポスターB1・B2・B3 判 チラシ A4 判 説明付チラシ A4 判 出品目録 A3 判 ニッ折 観覧券

同時開催 「天才ダ・ヴィンチのひみつ」

ダ・ヴィンチの構想に基づく再現模型などを展示して、天才の頭脳を分かりやすく解説する。

関連事業

講演会

1月13日「タヴォラ・ドーリアとの対話」

五木田聡氏（東京富士美術館 館長）158 人

2月11日「レオナルド・ダ・ヴィンチと《タヴォラ・ドーリア》」

越川倫明氏（東京藝術大学 教授）209 人

展示説明会

1月27日「本展のみどころ」瀬川貴文

（学芸係長）132 人

28日「本展のみどころ」横尾拓真（学芸員）

133 人

3 イキイキ博物館

(1) はくぶつかんのなつまつり

昼の部 ワークショップまつり

日 時 8月5日、6日 10時～15時

場 所 常設展示室内

概 要 博物館ボラテンシアにより、4つのワークショップを開催。

石器の使用 461 人

組紐作り 108 人

名古屋市パズル 161 人

風呂敷 163 人

合計 893 人

夜の部 ナイトミュージアム「化け猫ホカク大作戦」

日 時 8月6日 18時30分～20時

場 所 常設展示室・展示説明室（入場無料）

概 要 名古屋市立大学博物館サポーター
MAROの企画。明かりを落とした展示室を利用して謎解きを行った。

参加者 561人

その他、Candle Night Nagoyaの協力により、屋外展示場にてキャンドルアートを行った。また、プロムナード、駐車場にて瑞穂通商店街による「はくぶつかん茶屋」、博物館地域連合会による「和太鼓演舞」が行われた。

会 期 平成30年3月3日～3月4日

展示意図 中川区、荒子の梅まつり会場（荒子集会所）で、かつて荒子で行われていた祭礼「馬の塔」の馬道具を展示した。
博物館資料を積極的に活用する地域と連携して行った試行事業である。

展示件数 2件2点

(2) はくぶつかん古書市

日 時 11月18日～11月26日

9時30分～17時

会 場 展示説明室前

郷土史・歴史書の古書販売を、名古屋古書組合の協力により実施した。

(3) フェスタ名市博 2018～冬～

日 時 平成30年2月10日～12日

9時30分～15時30分

（受付は15時まで）

会 場 展示説明室、常設展示室

参加費 一部有料（常設展示室入室の場合）

概 要 名古屋市立大学博物館サポーター
MAROによるワークショップ等のイベント。組紐やメッセージカード、タッセルなどを作るワークショップ、また常設展示室をまわる各種のクイズやビンゴ形式のクイズなど、多数のブースを用意して色々な体験ができるようにした。

10日333人、11日596人、12日438人

合計1,367人

4 博物館館外における館蔵資料の展示

(1) 「荒子馬道具」

Ⅱ 教育・普及

1 広 報

各展覧会でプレスリリースを作成し、報道機関等への積極的な情報提供を行った。ポスター・チラシの配布方法も、ホームページによる広報についても、最大の効果を生むべく展覧会ごとに調整した。ホームページアクセス件数 712,987 件

2 団 体 観 覧

団体観覧は、小中高校生による常設展「尾張の歴史」や企画展等の見学と、小学校3年生の「くらしのうつりかわり」・「くらし体験学習室」の見学が主なものである。平成14年度から総合的な学習の時間が設けられ、少人数のグループでの課題をもった「調べ学習」を目的とした来館（29年度は39校655人）が主流となっている。

3 教 育 活 動

博物館に親しむとともに、個人の歴史学習意欲の充実を促す目的で教育活動を展開した。今年度で15年目となった「出前歴史セミナー」、「歴史体験セミナー」に加え、児童生徒の常設展見学に資するため「歴史に親しむ事業」として、秀吉スタンプシートを改良した。また、「くらし体験学習室」は平成14年度から形を変えつつ充実してきた事業である。29年度はギャラリー第7室で行い、常設展示室で行った「くらしのうつりかわり」とあわせて、小学生の実物資料による体験学習効果を促進した。

(1) 出前歴史セミナー

教育委員会と博物館、美術館、科学館等が行っている「その道の達人派遣事業 出前ミュージアム」の一環として実施した事業である。学芸員が小中学校に出向き、実物資料を用いて説明する出前授業である。

「学区の歴史博士になろう」

出前4校（9学級253人）

「名古屋のまつりとからくり人形」

出前10校（26学級842人）

「合戦における火縄銃」

出前6校（14学級398人）

「東大寺に行くナラ」

出前6校（11学級252人）

合計 出前26校（60学級1,745人）

(2) 歴史体験セミナー

おもに小中学生を対象に、学校休業日（土・日）や夏休みや冬休みに博物館を利用してもらうために、楽しみながら学べるプログラムを用意する。

①「むかしのおもちゃで遊ぼう！」

けん玉・人形など、少し昔のおもちゃで自由に遊ぶ。

7月19日～9月3日

7,887人

②「自分だけのまが玉づくり」

加工しやすい石（滑石）を使ってまが玉を作る。

8月19日・20日

226人

③「おいしく作ろう おこしもん」

ひな祭りにゆかりのある菓子「おこしもん」を作る。

平成30年2月24日

123人

④「お正月のおもちゃで遊ぼう」

双六や福笑い、カルタなどお正月に多く見られたおもちゃで自由に遊ぶ。

12月12日～平成30年1月8日

1,068人
合計9,304人

(3) 歴史に親しむ事業

名古屋市立小中学校の社会科担当教員の協力を得て、小中学生が博物館の常設展示を見学して効果的に学習できるように、考慮すべき点や所蔵資料の魅力、学習方法について意見を交わした。

今年度はそれらの意見を踏まえて、豊臣秀吉スタンプシートを改良し、体験を充実させた。

(4) くらし体験学習室

小学校3年生社会科の「昔の道具とくらし」の学習課程にあわせ、昔の道具に触れ、くらしを体験的に学習できる「くらし体験学習室」を開室した。学校利用のない土曜・日曜・祝日は広く市民の利用に供した。

期 間 平成30年1月6日～3月4日
団体利用 (平日) 午前9時30分～
計27日 17,728人(249校)
一般利用 (土・日・祝) 午前9時30分～
午後4時30分
計20日 5,496人
合計23,224人(引率者846名を含む)

(5) 職場体験・職場訪問の受け入れ

中学生・高校生の職場体験・職場訪問の受け入れを行った。

職場体験：9校25人、職場訪問：13校107人

(6) 博物館実習生の受け入れ

対 象 大学における博物館関係科目専攻者・
学芸員資格取得予定者

人 数 13校17人

期 間 8月17日～8月21日
5日間

(7) はくぶつかん講座

聴講無料

第1回 5月13日 鳥とのつきあい コロナ
一活用術
学芸員 佐野尚子 40人
第2回 6月10日 尾張の円山四条派
学芸員 横尾拓真 65人
第3回 7月1日 関ヶ原直前における石田三成の戦略構想
調査研究員 種田祐司 128人
第4回 7月9日 名古屋市博物館の俳諧コレクションから 芭蕉と也有
調査研究員 山本祐子 121人
第5回 8月26日 戦時下の子どもを取り囲んだモノ

学芸員 加藤和俊 68人

第6回 9月23日 寄り合い書を考える

学芸員 星子桃子 49人

第7回 10月28日 東アジア歴史遺産へのまなざし

学芸員 藤井康隆 44人

第8回 11月11日 ええじゃないか150年

学芸員 武藤 真 48人

第9回 12月16日 天正18年の小田原合戦と尾張

学芸員 岡村弘子 109人

第10回 平成30年3月10日 浮世絵が好き

学芸員 津田卓子 93人

合計 765人

4 刊行物

「名古屋市博物館だより」(季刊)

No.221～224 A4判 8頁 (無料)

No.221(3,800部) No.222～224(5,000部)

「名古屋市博物館年報」No.40(平成28年度)

名古屋市博物館ホームページに掲載

「名古屋市博物館研究紀要」第40巻

A4判 46頁 700部 (有料)

「年間行事予定」 A3判 40,000枚 (無料)

猿猴庵の本『東街便覧図略』巻七

A4判 130頁 1,500部(有料)

(展覧会に関する印刷物は展示の項に記載)

5 友の会

平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の正会員数は277人、家族会員49人、総計326人である。

年度を通して、役員会を4回開催し、会員の中から選出された役員(会長1人、副会長1人、理事2人、監事2人)と共に、博物館側から、役員会の同意を得て委嘱した顧問1人および副会長1名、理事2名、事務局長1人を充てて、今後の運営についての意見を交換した。今年度は、自主的かつ持続可能な体制を具体的に構築すべく協議を重ね、来年度より事務アルバイトを雇用し、会の業務の円滑化を図ることとした。また、役員の

中で会計を新設し、役員分担を調整した。

2月18日には総会を開催。事業報告、決算報告を行った。合わせて来年度の特典の見直しについても議論し、承認を得た。これに伴い規約の一部を改正した。総会後はギャラリートークを行った。(総会参加人数は27人、104人の正会員の委任状)

館外見学会

(1) 5月24日「名古屋城&尾張徳川家ゆかりの地をたずねる 名古屋の歴史と魅力、再発見の旅！」

見学場所 名古屋城、徳川美術館・蓬左文庫、
建中寺 参加人数 34人

(2) 11月11日

「伊勢神宮だけじゃない?! 斎宮をめぐる! 意外と知らない古代の伊勢を知る旅」

見学場所 松阪市文化財センター(はにわ館)、
斎宮歴史博物館、いつきのみや歴史
体験館 参加人数 30人

6 共催の教育・普及事業

考古学セミナー「あいちの考古学 2017」

期日 12月2日・3日

愛知県埋蔵文化財センター、名古屋市教育委員会文化財保護室と共催で、愛知県内の考古学の調査・研究の成果を紹介した。古代寺院をメインテーマとし、名古屋大学梶原義実氏の基調講演「古代寺院の成立と地域社会」を中心に「尾張元興寺とその景観」「熱田台地の古代集落遺跡」の2本のセッションを行った。そのほか、県内の考古学関係者によるプレゼンテーション、ポスターセッションも行われた。

参加者 395人

7 大学パートナーシップ

大学生に博物館の楽しさ素晴らしさを知ってもらうため、平成22年4月1日より大学パートナーシップ事業を始めた。学生証の提示により展覧会を観覧することができたり、展覧会に合わせて実施される展示説明会に加盟大学の枠を設けたりするなど、大学等と博物館の連携をはかつ

た。

8 法人 11 大学: 名古屋市立大学、学校法人菊武学園(名古屋産業大学・名古屋経営短期大学・菊武ビジネス専門学校・専門学校名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院)、名古屋大学、南山大学、愛知大学、愛知淑徳大学、名古屋学院大学、中京大学 利用者数 4,620人

8 博物館開館 40 周年記念事業

(1) 博物館、とっておきのご披露です!

前掲

(2) 40周年記念特別展

平成29年度に実施する展覧会すべてを40周年記念特別展として実施した。

(3) 「姉妹館 ウィーンレクチャー&コンサート」
4月28日 193人

名古屋市博物館と姉妹館であるウィーン博物館館長とこれからの博物館像について語るシンポジウムを開催。あわせて名古屋フィルハーモニー交響楽団員によるウィーンに関わる室内楽の演奏会を実施した。

(4) 夜間開館の試行実施 9月30日、10月1日

開館40周年と特別展をあわせて夜間開館を試行実施した。

特別展入場者数 9月30日 98人
10月1日 120人

(5) 開館40周年式典および記念菓子まき

10月1日 式典参加 220人、菓子まき約 500人
40周年記念の式典を行い博物館事業に協力いただいている方々に感謝状を贈呈し、あわせて招待者に落語家雷門獅籠、講談師旭堂鱗林による名古屋に関わる一席を楽しんでいただいた。式典終了後、屋外で菓子まきを行った。

(6) 100人HAIKAIエエジャナイカ 10月1日

幕末に流行した民衆運動「ええじゃないか」を参考とした、演劇集団ハラブプロジェクトによる現代パフォーマンス「100人HAIKAIエエジャナイカ」を博物館内や日本庭園、さらに商店街などを会場に開催し、賑わいを創出した。

(7) 名古屋市博物館40周年記念オフィシャルサポーターの募集

オフィシャルサポーターとなって応援してくださる企業や団体等を募集。

応募者：東海学園大学

(8) みんなの博物館応援事業寄附金の募集

開館40周年を契機に博物館がみなさまにとって身近な存在であることをアピールしていくため、博物館を応援してくださる方を募集。

寄附金額 2,189,400円

(9) 開館40周年ロゴマークの活用

市立工芸高校デザイン科の生徒に作成いただいたロゴマークを活用。



Ⅲ 資 料

1 調 査

(1) 資料情報

平成 29 年度に市内外から寄せられた資料に関する情報は、下表のように計 126 件であった。28 年度から 18 件増加であった。寄せられた情報は、前年度に引き続き住宅等の建替にともなう情報が多い。また常設展で行われた「伊勢湾台風」展では伊勢湾台風に関する資料の情報を広く募集したため、それに関する資料が多数受贈となった。分野別で見ると、生活道具を中心とする民俗分野の情報が多かった。

資料情報件数		件 数
地域別	市 内	88 件
	市 外	27 件
	不 明	11 件
分野別 (重 複 含)	考 古	5 件
	美術工芸	17 件
	文書典籍	26 件
	民 俗	78 件

(2) 調査研究

ア 「秀吉研究の推進」平成 24 年度から

この研究の目的は、全国に多数存在する豊臣秀吉の文書の情報を集積し、編年により翻刻掲載した『豊臣秀吉文書集』を刊行することにある。平成 25 年度には、当該分野の研究者による同文書集の編集委員会を発足させ、29 年度には第 4 巻の発刊および第 5 巻の編集作業に関して計 4 回の編集会議を行い、天正 17 年から 20 年までの発給文書の編年を検討した。また、一部の委員による集中審議を 2 回行った。

さらに、全国の研究施設・博物館へ情報提供依頼を行ったほか、東京大学史料編纂所などでの調査を行い、文書の情報の収集につとめた。

2 収 集

(1) 資料収集方針

考古・美術工芸・文書典籍・民俗各分野におい

て基本方針と目標を定め資料の収集を行った。

ア 考古分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の考古に関する資料

日本考古学上基準となる資料

〔目 標〕

○名古屋を中心とする地域の個人コレクションの収集

○各時代・時期に当地域が属した「文化圏」内で出土したことが明らかな資料の収集

○出土地域に関わらず、以下の諸点において、当地域との関連が深いと認められる資料の収集

○資料自体が当地方の生産品であることが明らかな資料

○資料自体が当地方の属した「文化圏」の影響を受けている、あるいは当地方の属した「文化圏」に影響を及ぼしていることが明らかな資料

イ 美術工芸分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の美術工芸に関する資料

日本美術全体の流れの上で基準となる資料

〔目 標〕

○名古屋を中心とする地域の画家および俳人の書画の収集

○同上地域の武将の肖像画や合戦図などに関連する資料の収集

○同上地域の武器・武具の収集

○同上地域の寺社で保有する文化財の一括収集

○陶磁器・金工・七宝・漆工芸・染織については、年紀銘、作者銘を有するもの、時代様式を端的に備えるもの等、基準資料たりえるものを収集

○彫刻については、全国レベルでみての重要資料の収集

○著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

ウ 文書典籍分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の歴史に関する資料

日本史全体の流れの上で基準となる資料

〔目 標〕

- 尾張の町方・村方文書など、一括資料の収集（尾張以外の尾張藩領を含む）
- 尾張関係の典籍の収集（尾張の出版物・尾張に関する人物の著作など）
- 名古屋市街図・地籍図の収集（尾張以外の尾張藩領の図を含み、広域図の場合は優品で価値の高い資料）
- 尾張に関する文書・記録、および尾張に関係する人物の文書・記録などの収集
- 尾張に所在した歴史的価値が高い資料の収集
- 地域にこだわらず、古文書学上、基準的様式を具備する各時代の基本的文書の収集
- 地域にこだわらず、書誌学上、重要な典籍類の収集（代表的な出版物・写本など）
- 著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

エ 民俗分野

〔基本方針〕

- 名古屋を中心とする地域の民俗に関する資料
- 日本民俗全体の上で基準となる資料

〔目標〕

- 名古屋を中心とする地域の民俗芸能用具ならびに儀礼・信仰関係用具の収集
- 民俗事象を表す写真・映像・音源などの収集
- 地域的な特色を示す衣・食・住に関する資料の積極的な収集
- 名古屋を中心とする地域の災害関係資料の収集
- 商業に関する資料の体系的な収集
- 機械化されていない諸職用具の収集（製品見本、製作工程見本の製作依頼を含む）
- 農具・養蚕具・製紙用具・亜炭採掘用具・漁具については館蔵品の補完的収集
- 絞りについては、海外のものも含む重点的な収集
- 名古屋を中心とする地域の遊戯具・玩具・食玩の収集（製作依頼を含む）
- 明治以降の産業資料のうち、時計、バイオリン、企業が製造した製造機械の収集

(2) 収集資料の概要

平成 29 年度は、受贈と購入により、234 件 3,751 点の資料を収集した。これにより資料収集の累計は、23,954 件 269,739 点 となった。

受託資料は新たに 10 件 60 点を受託し 7 件 10 点を返却した結果、14,369 件 47,724 点となった。

ア 考古分野

考古分野では、47 件 3,368 点と多量の資料を収集することができた。

その大半を占めるのが、愛知県内で活動した考古学者・故森達也氏の収集資料である。同氏は、名古屋市立の学校で教鞭をとりながら主に縄文時代の遺跡調査に取り組み、多くの成果を上げた。特に、緑区大根貝塚は同氏によって昭和 33 年に発見された遺跡で、現存する出土資料は当時の調査資料が主体となっている。また緑区上ノ山貝塚は、昭和 32 年の道路工事で破壊が進んだ際、森氏が多量の遺物を採集して報告している。その他にも当地域の縄文時代を知る上で重要な遺跡の出土資料が多くを占めている。その収集資料は、森氏の研究の足跡をたどるコレクションとしての一括性も特筆すべきものである。

分類番号 113 の円窓付土器は、「熱田区沢上町大乘寺境内」のメモが付されており、高蔵遺跡範囲内の採集資料と判明する。体部に大きな穴をもつ特異な形態で、当地方の弥生時代中期に特徴的な資料である。

また、分類番号 114 の壺は、須恵器の短頸壺で、5 世紀中頃～後半に尾張で作られたものである。箱に付随した紙から、西区藤の宮通り二丁目付近（藤之宮遺跡）の出土品であり、その場所には元々塚があったこと、当時より百数十年前に小さい壺とともに本資料が出土したことなどがわかる。昭和 28 年発行の『中村区史』にも掲載されており、資料的価値は高い。

イ 美術工芸分野

美術工芸分野は 7 件 7 点（屏風 1 双は 1 点）の資料を受贈した。

まずあげられるのは愛知県指定文化財「三尊来

迎繡仏」の受贈である。南北朝時代の作で、尾張地方に伝来したことが明らかな繡仏の優品であるが、寺内での保管が困難かつ劣化が進んだ状態のため、愛知県を通して所蔵者の弘浄寺（津島市）より相談を受け受贈にいたった。今後、修復を施した上で活用を図っていきたい。江戸時代後期に名古屋で活躍した張月樵の「十六羅漢図」は昨年、常設展で開催した「張月樵一名古屋の人気絵師」展を契機として受贈。そのほか、「四季耕作図屏風」や尾張藩士鳥居家に伝来した陣羽織などを受贈した。

また館蔵資料の伊勢参宮図屏風が名古屋市指定文化財に、受託資料のうち祐福寺所蔵の如来形立像が愛知県指定文化財に指定された。

ウ 文書典籍分野

文書典籍分野では、20 件 40 点の資料を受贈した。今年度の資料受け入れは、あまり多くはなかったが収集の機会がすくない商人・町人の一括資料を受贈することができた。

森本家資料は、名古屋城下で酒造業井桁屋を営み俳人としても知られた森本沙鷗（1783～1843）関連の資料である。森本家の本家に伝来した沙鷗および井桁屋の資料は以前に受贈している。今回は分家筋からの寄贈で、味噌溜醸造業を営んだ同家の経営や醸造作業の記録が含まれている。

高木孫左衛門家資料は、近世中期から延米会所の支配人を務めた同家の資料である。系譜、家訓、帳簿、証書類などで、江戸中期（18 世紀前半）が中心であることから貴重な資料群といえる。

上志段味中屋敷区有文書には、尾張戸神社の大永年間（1521-1527）の焼失記録が残されており、このほかは明治から大正にかけての区内の経費記録が中心である。水野家文書は、上志段味中屋敷区有文書を保管してきた同区の有力家水野家の幕末から近代に至る経営や家業の記録である。

「支那詳密大地図」は蒲郡で刊行された「満州」の記載がある大判の中国地図である。従軍兵士に配布された絵葉書帳とともに受け入れた。中国と日本の風景や風俗画の絵葉書とともに人気女優の写真なども含まれている。

受託中の西光寺（津島市）所蔵の地藏菩薩立像納入品が、像本体（所蔵者保管）の附属として重要文化財に指定された。文治 3 年（1187）から建久 4 年（1193）頃にかけて行われた造像のための諸国勧進による交名や印仏などである。従来は本体のみが県指定文化財で、近年の修理で発見された納入品は対象外であったが、今回、納入品の資料的価値が評価されて、あわせて指定されたものである。

エ 民俗分野

民俗分野では 158 件 333 点の資料を受贈した。おもな受贈資料として、まず伊勢湾台風関係資料が挙げられる。常設展示室にて話題のコーナーとして行った「伊勢湾台風」展に合わせて、伊勢湾台風の被害や復興を語る資料について広く情報を求め、いくつもの資料を寄贈いただいた。例えば伊勢湾台風の支援物資が入っていたドラム缶や被害写真などである。この収集の成果は今後展覧会で活用を予定している。また、中川区下之一色で使用されていた漁具が明治村から一括寄贈された。博物館ではすでに下之一色の漁業資料を収蔵しているが、明治村の物はそれよりも古い形態の資料や館にはない資料も含まれている。既存の博物館資料と合わせて、より体系的な資料群となり、現代の伊勢湾最奥部の漁業資料として活用することができる。

その他特記することとしては諸職の道具に関する資料と祭礼資料の寄贈が挙げられる。まず諸職の道具としては、提灯製造道具を中心に商品見本、完成品、木型・中輪・ひごなど内容は多岐にわたる中村屋提灯店資料を受贈した。中村屋は少なくとも明治 23 年以前から中区橋町に店を構えて、近年まで営業を続けていた。博物館では城下町の商工業者に関する資料の収集が手薄であり、本資料は城下町を南北に貫いた本町通に位置する商工業者の資料として、そして伝統工芸品としての名古屋提灯に関する資料としても貴重である。また、中区に店を構えていた刃物鍛冶屋で製作した製品の寄贈を受けた。5 代目となる寄贈者とその先代である父親の代に製作されたもので、桶屋道具が主商品だったがそれ以外にも庭

師、葦簀職人、竹職人など各職人に合わせて作られた道具が数々ある。一軒の鍛冶屋が多岐にわたる職人に対応して道具を製作していたことがわかるおもしろい資料である。

祭礼資料としては、南区星崎二丁目の祭礼関係資料の寄贈を受けた。布袋型の大人形（胴体部）や傘鉾など名古屋南部の特徴的な祭礼道具である。当館には大人形などいくつかの収蔵があるが、この資料はそれをさらに充実させるものとなる。また、江戸時代の東照宮祭において山車の巡行を描いた刷り物も受贈した。山車の形態から江戸時代中期ごろのものと思われ、当時の祭りの様子を知るうえで貴重な資料となった。

（3）「よみがえれ文化財」事業

当館が所蔵する資料の中には、劣化などのため、そのままでは展示・活用できない資料がある。そうした資料を後世に伝え、活用していくための修復などを目的として基金をつくり、市民の寄附を募り、寄附をもとに資料修復の事業を行った。

○対象とする主な事業

- ・博物館資料（写真資料等）のデジタル化
- ・博物館資料（金属等）の保存処理
- ・博物館資料（絵画・文書等）の修復
- ・博物館資料（刀剣等）の研ぎ
- ・博物館資料の展示具の製作

上記のほか、資料の修復・保存・活用などを目的とする。

○実施した事業

- ・草花図屏風（中林竹洞筆）の修復
- ・御領分図（尾張美濃尾張藩領図）の修復

○平成 29 年度寄附実績

11 件 27,111,110 円
（内現金 30 万円、土地一面）

○寄附者（公開に同意の方のみ、受付順、敬称略）

石田洋一、加藤勝子、福島佐千男（ほか 8 名）

【平成 29 年度名古屋市博物館資料収集状況】

平成 29. 4. 1 ～ 30. 3. 31							総合計（平成 30. 3. 31 現在）					
	受 贈		購 入		計		受 贈		購 入		計	
	件	点	件	点	件	点	件	点	件	点	件	点
0 総 集	1	1	-	-	1	1	54	122	156	206	210	328
1 考 古	47	3,368	-	-	47	3,368	2,859	121,730	283	1,717	3,142	123,447
2 絵 画												
3 彫 刻												
4 工 芸	7	7	-	-	7	7	2,329	14,153	875	1,312	3,204	15,465
5 文 献	20	40	1*	2*	21	42	7,038	66,973	2,034	18,257	9,072	85,230
6 生 活												
7 生 産	158	333	-	-	158	333	8,027	43,925	270	1,216	8,297	45,141
8 民 族												
9 自 然	-	-	-	-	-	-	29	128	-	-	29	128
計	233	3,749	1	2	234	3,751	20,336	247,031	3,618	22,708	23,954	269,739

*基金からの買い戻し(基金による購入は買い戻し時に計上)

3 特 別 利 用

	熟覧		模写	模造	拓本	原 板 使 用			撮 影			合計
						(1)	(2)	小 計	(1)	(2)	小 計	
利用申請件数	41 件		2 件	0 件	0 件	144 件	20 件	164 件	8 件	0 件	8 件	215 件
資料件点数	370 件 629 点		4 件 4 点	0 件 0 点	0 件 0 点	297 件 311 点	24 件 24 点	321 件 335 点	11 件 24 点	0 件 0 点	11 件 24 点	706 件 992 点

(1) 出版物、テレビ放送などへの掲載(使用)目的 (2) 調査研究目的

4 資料の貸出

貸出期間	貸出先(会場)	貸出目的(展覧会名・会期)	おもな貸出資料
4月1日～ 平成30年3月31日	名古屋市見晴台考古資料館	常設展 4月1日～平成30年3月31日	銅鐸形土製品(複製) 1件1点
4月1日～ 平成30年3月31日	美濃加茂市民ミュージアム	常設展 4月1日～平成30年3月31日	二ツ塚遺跡出土資料のうち石匙 はじめ11件43点
4月1日～7月7日	愛知県陶磁美術館	企画展「瓦万華鏡」 4月15日～6月25日	萱野古窯出土瓦はじめ 7件28点
4月4日～7月7日	大阪府立近つ飛鳥博物館	平成29年度春季特別展「東国尾張とヤマト王権ー考古学からみた狗奴国・尾張ー」 4月22日～6月18日	大須二子山古墳出土画文帯仏 獣鏡 はじめ24件54点
4月7日 ～6月24日	安土城考古博物館	平成29年春季特別展「信長のプロフィール」 4月29日～6月4日	織田信長判物・織田信雄判物 はじめ7件7点
4月24日～ 6月24日	京都文化博物館	特別展「いつだって猫展」 4月29日～6月11日	和漢三才図会 第三十八巻 はじめ7件7点
6月20日～ 10月26日	①東京都江戸東京博物館 ②静岡県立美術館	2017年NHK大河ドラマ「おんな城主直虎」特別展「戦国！井伊直虎から直政へ」 ①7月4日～8月6日 ②8月14日～10月12日	伝今川義元所用朱塗椀 1件4点
8月25日～ 12月10日	桑名市博物館	特別企画展「幕末維新と桑名藩 一会桑の軌跡」 10月21日～11月26日	七絶 湘南雜興 はじめ10件10点
8月31日～ 10月31日	すみだ北斎美術館	「パフォーマー☆北斎 江戸と名古屋を 駆ける」展 9月9日～10月22日	北斎大画即書引札 はじめ17件33点
9月7日 ～12月8日	三重県立美術館	開館35周年記念展Ⅲ「本居宣長展」 9月30日～11月26日	契沖・賀茂真淵・本居宣長画像 はじめ2件2点
9月11日～ 11月20日	龍谷大学龍谷ミュージアム	2017年特別展「地獄絵ワンダーランド」 9月23日～11月12日	地藏菩薩画像(寄託) 1件1点
9月15日～ 11月10日	熱田神宮宝物館	秋季企画展「熱田神宮の特殊神事～連綿 と伝わる宮廷行事」展 9月29日～10月24日	尾張名所図会 巻三 はじめ3件4点
9月18日～ 12月6日	仙台市博物館	「伊達政宗～生誕450年記念」展 10月7日～11月27日	吉野花見図屏風 1件1点
9月19日～	岡山県立美術館	平成29年度岡山県立美術館特別展「慈愛	五言律詩「肅々天氣寒…」・

11月19日		の人 良寛 ～その生涯と人生」 9月29日～11月5日	「もとゝりに…」(寄託) はじめ5件5点
9月25日～ 12月1日	大垣市奥の細道むすび の地記念館	第21回企画展「芭蕉涅槃図の世界～旅に 病で夢は枯野をかけ廻る～」 10月7日～11月19日	芭蕉涅槃図(寄託) はじめ2件2点
10月2日～ 12月22日	静岡県立美術館	「美しき庭園画の世界～江戸絵画にみる 現実の理想郷～」展 10月21日～12月10日	楽々園四季真景図巻 はじめ3件4点
10月4日～ 12月20日	久米美術館	「明治時代の万国博覧会Ⅲ」展 10月21日～12月3日	蜻蛉文七宝手箱 1件1点
10月10日～ 12月6日	五島美術館	特別展「光彩の巧み 瑠璃・玻璃・七宝」 10月21日～12月3日	鳳凰形七宝香炉 はじめ5件5点
10月13日～ 11月20日	国立西洋美術館	「北斎とジャポニスム」展 10月21日～11月19日	おしをくりはとうつうせんの づ 1件1点
10月10日～ 12月20日	みよし市立歴史民俗資 料館	秋季特別展「伊勢門水」 10月14日～12月10日	黒船山車図 はじめ4件14点
10月16日～ 平成30年1月31 日	愛知県陶磁美術館	「染付：青繪の世界」展 11月3日～平成30年1月14日	染付花唐草文茶碗 はじめ10件10点
10月20日～ 平成30年1月31 日	豊橋市教育委員会	企画展示「東海大土偶展」 11月3日～12月24日	土偶(大曲輪貝塚) はじめ8件9点
10月24日～ 12月13日	公益財団法人 馬事文化 財団	2017年度秋季企画展「馬をめぐる武将た ち」展 11月3日～12月3日	吉川元春書状 はじめ3件3点
平成30年1月15 日～4月27日	九州国立博物館	企画展示「王羲之と日本の書」 平成30年2月9日～4月8日	擬宝珠(仮名文) 1件1点
平成30年1月18 日 ～5月31日	文化庁	指定調査および平成30年新指定国宝・重 要文化財」展 平成30年4月17日～5月6日	地藏菩薩立像 像内納入品 (寄託) 66件101点
平成30年2月27 日～5月31日	群馬県立歴史博物館	春季企画展 群馬県立歴史博物館第95回 特別展「織田信長と上野国」 平成30年3月17日～5月13日	織田信雄書状 はじめ3件3点
平成30年3月13 日～5月31日	大垣市奥の細道むす びの地記念館	第22回企画展「真筆でたどる芭蕉の生涯 ②～『笈の小文』の旅から『奥の細道』 の旅へ～」 平成30年3月24日～5月13日	鳴海眺望歌仙懷紙 はじめ3件4点
合計	貸出先件数 27件		貸出資料総件点数 207件358点

収集資料目録

I 受贈資料一覧 (分類順)

分類	資料名	点数	時代
072	ダンベ船模型	1 式	平成
106	小皿	1 点	鎌倉
110	西志賀遺跡出土資料	238 点	弥生
110	前之輪遺跡出土資料	127 点	弥生・平安・鎌倉
110	清水寺遺跡出土資料	246 点	旧石器時代～中世
110	光正寺貝塚出土資料	208 点	縄文時代～中世
110	見晴台遺跡出土資料	4 点	弥生時代～
110	「南区本星崎」出土資料	9 点	不明
110	土師質土器片	1 点	不明
110	粕島遺跡出土資料	15 点	不明
110	城遺跡出土資料	52 点	古代～近世
110	中新田遺跡出土資料	91 点	不明
110	蛸畑遺跡出土資料	8 点	不明
110	明願遺跡出土資料	4 点	不明
110	細根遺跡出土資料	3 点	旧石器・不明
110	スクレイパー	1 点	不明
110	矢切遺跡出土資料	104 点	弥生時代～中世
111	鉾ノ木遺跡出土資料	2 点	旧石器
112	大曲輪遺跡出土資料	108 点	縄文・不明
112	岩井通貝塚出土資料	123 点	縄文
112	鉾ノ木貝塚出土資料	157 点	縄文・不明
112	大根貝塚出土資料	356 点	縄文・弥生・不明
112	長久寺貝塚出土資料	7 点	縄文
112	瑞徳区欠上貝塚出土資料	9 点	縄文
112	上ノ山貝塚出土資料	473 点	縄文
112	上ノ山南貝塚出土資料	27 点	縄文
112	雷貝塚出土資料	745 点	縄文
113	弥生土器片	24 点	弥生
113	弥生土器片	9 点	弥生
113	円窓付土器	1 点	弥生時代
114	土師器片	1 点	古墳
114	壺	1 点	古墳時代

115	平瓦片	2 点	奈良
115	NN245 号窯出土資料（亀が洞 1 号窯）	43 点	奈良
115	鳴海庵寺出土資料	13 点	奈良
116	山茶碗	1 点	鎌倉
116	NA306 号窯出土資料（鴻ノ巣古窯）	17 点	鎌倉
116	NA312 号窯出土資料（露根東古窯）	20 点	鎌倉
120	朝日遺跡出土資料	30 点	弥生・不明
120	入海貝塚出土資料	17 点	縄文・弥生・不明
120	「日間賀島」出土資料	12 点	弥生・古墳・不明
120	山茶碗片	1 点	鎌倉か
120	陶器片	2 点	不明
122	天神山遺跡出土資料	18 点	縄文・弥生
122	東畑貝塚出土資料	5 点	縄文
122	大草北貝塚出土資料	12 点	縄文
122	森西貝塚出土資料	18 点	縄文
126	山茶碗片	2 点	鎌倉
226	四季耕作図屏風	1 双	江戸中期
226	寛永行幸図屏風	1 双	江戸中期
236	唐人物押絵貼屏風	1 双	江戸前期
236	花鳥図押絵貼屏風	1 双	江戸前期
238	十六羅漢図	1 幅	江戸後期
452	三尊来迎繡仏（愛知県指定文化財）	1 幅	南北朝時代
496	陣羽織	1 領	江戸後期
501	上志段味中屋敷区有文書	一括	江戸～昭和
501	水野家文書	一括	江戸時代
503	高木孫左衛門家資料	一括	江戸時代
534	久野利一日記	1 冊	昭和後期
544	伊勢湾台風記	1 冊	昭和後期
544	港区西福田平成御嶽祭絵巻	1 巻	平成
560	森本家資料	21 点	江戸～近代
565	発句色紙「万歳の…」伝小林一茶筆	1 点	江戸時代

578	志那詳密大地図	1 幅	近代
588	主婦之友新年号付	1 点	昭和前期
588	和服裁縫全書	1 点	昭和前期
588	新案ものの小物裁縫百種	1 点	昭和前期
588	アサヒグラフ臨時増刊 伊勢湾台風惨害特報	1 冊	昭和後期
589	週刊朝日	1 冊	昭和後期
590	藤本昇氏映像関係資料	一括	昭和
593	アルバム	1 点	
595	秋葉山絵葉書	1 セット	昭和
595	絵葉書帳	1 冊	近代
598	第三師団分列式之図	1 点	明治
599	大日本俳優見立番付	1 点	大正
611	着物	2 点	昭和後期
611	着物	2 点	昭和後期
611	着物	1 点	昭和後期
611	着物(一つ身)	1 点	昭和後期
611	ねんねこ半纏	1 点	昭和後期
611	袴	1 点	昭和
611	羽織	1 点	昭和
611	上っ張り	1 点	昭和後期
611	着物	1 点	昭和後期
611	着物	7 点	昭和
611	上っ張り	1 点	昭和
611	二部式着物	1 セット	昭和
611	ねんねこ半纏	2 点	昭和後期
611	ねんねこ	1 点	昭和
611	綿入れ	1 点	昭和
611	袴	1 式	昭和
611	袖なし半纏	1 点	昭和後期
613	腰巻	1 点	昭和後期
613	だらんこ	2 点	昭和後期
613	長襦袢	1 点	昭和後期
613	喪服小物	5 点	昭和
613	帯	2 点	昭和
613	兵児帯(おぶ紐)	1 点	昭和後期
613	おんぶ紐	1 点	昭和後期
615	高下駄	2 点	昭和後期
615	日和下駄	2 点	明治～昭和後期
615	下駄	1 点	昭和

617	髪飾り	1 セット	昭和前期
618	扇子	1 点	昭和前期
618	筥迫	1 点	昭和後期
618	木口	1 点	昭和後期
618	電気鰻	1 点	昭和前期
618	袋	3 点	昭和
618	手提げ袋	2 点	昭和
619	編み機	1 点	昭和後期
619	針山	1 点	昭和
619	鯨尺	2 点	昭和
619	携帯裁縫道具	一括	昭和後期
619	くけ台(針山)	1 点	昭和
619	裁ち台	1 点	昭和
619	洗濯機	1 点	昭和後期
619	足踏みミシン	1 台	昭和後期
623	鍋	1 点	昭和
623	釜	1 点	昭和
623	茶釜	1 点	昭和
623	金輪	1 点	昭和
623	釜	1 点	昭和後期
624	半切桶	1 点	昭和後期
624	押し寿司器	1 点	昭和後期
624	篩	1 点	昭和後期
624	押寿司器	4 点	昭和
624	半切桶	2 点	昭和後期
627	箱膳	2 点	昭和
627	膳椀	2 セット	昭和
627	盆	1 点	昭和
627	汁桶	2 点	昭和
627	鉢	1 点	昭和前期
627	飯櫃	1 点	昭和
627	汁桶(付：柄杓)	2 点	昭和
627	食器	一括	昭和後期
629	猪口	一括	昭和前期
629	菓子型	7 点	昭和
629	菓子型	3 点	昭和
629	たばこ包装紙綴	1 冊	昭和～平成
634	蚊帳	1 張	昭和後期
635	斧	2 点	昭和
635	火鉢	1 対	昭和後期

635	団扇置き	1 点	昭和後期
635	扇風機	1 点	昭和前期
636	バケツ	1 点	昭和前期
645	福助人形	2 点	
645	パズル	1 点	昭和
645	防空ゲーム	1 点	昭和前期
645	双六	31 点	江戸～昭和
645	カルタ	一括	昭和
645	ウエスタンカルタ	1 点	昭和後期
645	七尾神社の八角うそ	1 点	平成
645	土鈴「亀乗り天神」	1 点	平成
645	土鈴「七五三鈴」	1 点	平成
645	土鈴「松傘鈴」	1 点	平成
645	乙川人形「招き猫」	1 体	平成
645	小児用玩具	一括	
645	百人一首	1 点	江戸後期
646	ヴァイオリン	1 挺	大正～昭和
648	引伸機	1 式	昭和前期
649	テープレコーダー	1 点	昭和
651	卒業賞状	4 点	昭和
651	賞状	5 点	昭和
651	感謝状	1 点	昭和
651	ノート	1 点	昭和
652	昭和国民礼法	1 冊	昭和前期
652	大正 15 年 高等小学校英語教科書	2 冊	大正
654	矢立	1 点	近代
654	ランドセル	1 式	
657	時計	1 点	昭和
659	一斗枰(一斗桶)	1 点	昭和後期
659	斗棒	1 点	昭和後期
659	鉤秤	2 点	昭和
659	ばね秤	1 点	昭和後期
659	枰	2 点	昭和
659	鉤秤	1 点	昭和後期
662	屋根神	1 点	昭和
673	五月人形	一括	昭和
678	東照宮祭巡行図	10 枚	江戸後期
678	星崎二丁目祭礼関係資料	一括	江戸後期～昭和 前期

683	提灯	一括	
684	結納返しの品	1 式	
684	婚礼用幕	1 点	昭和後期
684	結納飾り	1 セット	昭和後期
684	座布団	2 点	昭和後期
684	幕	1 式	
693	伊勢湾台風被害写真	9 枚	昭和後期
693	伊勢湾台風被害写真	1 枚	昭和後期
693	罹災証明書	1 通	昭和後期
693	非常乗車証	1 枚	昭和後期
693	伊勢湾台風被害写真	22 枚	昭和後期
693	伊勢湾台風被害写真	4 枚	昭和後期
693	伊勢湾台風被害写真	2 枚	昭和後期
693	罹災証明書	1 通	昭和後期
693	感謝状	1 枚	昭和後期
693	伊勢湾台風被害写真	31 枚	昭和後期
693	伊勢湾台風被害写真	5 枚	昭和後期
693	ドラム缶	1 点	昭和後期
693	罹災証明書	1 通	昭和後期
695	名古屋セツルメント同窓 会会報	1 冊	昭和後期
697	行李	1 点	昭和前期
697	木銃	1 点	昭和前期
697	木銃	1 点	昭和前期
698	加藤高明伯銅像除幕式記 念メダル	1 枚	昭和前期
711	田植網[田定規]	1 式	昭和
713	鋤簾	1 点	昭和
713	田掻車	1 点	昭和後期
713	田掻車	2 点	昭和
715	篩	5 点	昭和
715	唐箕	1 点	昭和
715	篩	1 点	昭和
718	木槌	3 点	昭和前期
718	木槌	1 点	昭和
723	整繭器	1 点	昭和
724	簇折器	1 点	昭和
730	下之一色町で使用されて いた漁具	1 式	
756	結び糸	1 点	昭和後期

756	白生地	1 点	昭和後期
756	着物(結び糸)	1 点	昭和後期
756	反物(白生地・結び糸)	1 点	昭和後期
756	反物(結び糸・白生地)	1 点	昭和後期
757	絞り台	1 点	昭和
757	絞り台	1 点	昭和後期
757	絞り白生地	1 点	昭和後期
757	絞り台	1 点	昭和前期

760	中村提灯店資料	一括	昭和
762	大工道具	一括	昭和～平成
766	刃物鍛冶屋製品	一括	昭和～平成
766	畳表	2 枚	平成
770	味噌溜醤油等販売資料	一括	
774	台秤	1 点	昭和
786	郵便はがき	12 枚	昭和前期
789	トランジスタラジオ	1 台	昭和後期

Ⅱ 購入資料一覧 (基金から移管)

分類	資 料 名	点数	時 代
550	新卑姑射文庫 初二編・三編	2 冊	江戸後期

Ⅲ 指定・認定文化財一覧(館蔵資料)

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	秋草鶉図屏風	1 双	江戸時代
2	工芸	魚波文瓶子	1 口	鎌倉時代 瀬戸灰釉
3	書	三宝絵	1 帖	平安時代 源為憲撰 保安元年(1120)書写奥書
4	工芸	太刀 銘「国泰」	1 口	鎌倉時代 肥後国延寿派国泰作
5	工芸	太刀 銘「行平作」	1 口	鎌倉時代 豊後国行平作
6	工芸	太刀 銘「雲生」	1 口	鎌倉時代 備前国宇甘派雲生作
7	工芸	黒楽茶碗「時雨」	1 口	江戸時代 本阿弥光悦作

【国認定重要美術品】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	袈裟襷文銅鐸	1 基	弥生時代 伝滋賀県出土
2	工芸	三角縁神獸鏡	1 面	古墳時代前期 奈良県都祁村白石光伝寺裏山古墳出土
3	書	広義門院所領处分状	1 幅	南北朝時代 貞和 5 年(1349)9 月 15 日付 光厳上皇筆
4	工芸	阿弥陀三尊懸仏	1 面	室町時代
5	絵	豊泉密竹図	1 幅	江戸時代後期 山本梅逸筆
6	書	千載和歌集断簡	1 幅	平安時代後期 日野切
7	考古	瓦製光背片	1 点	平安時代後期 三重県伊勢市小町経塚出土
8	工芸	太刀 銘「備前国住雲次」	1 口	鎌倉時代 備前国宇甘派雲次作
9	工芸	太刀 銘「景安」	1 口	鎌倉時代 備前国景安作
10	工芸	太刀 折返銘「吉綱」	1 口	鎌倉時代 備前国吉綱作
11	工芸	刀 無銘	1 口	鎌倉時代 伝包永
12	工芸	刀 無銘	1 口	南北朝時代 伝左
13	工芸	壺形土器 蓋有	2 点	弥生時代前期 名古屋市北区西志賀町遺跡出土

14	工芸	鳥形鈕蓋付高脚埴	1 口	古墳時代後期 伝名古屋市瑞穂区師長町出土
----	----	----------	-----	----------------------

【愛知県指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	魚波文四耳壺	1 口	鎌倉時代後期 瀬戸灰釉 岐阜県出土
2	絵	四季花鳥図屏風	1 双	江戸時代後期 山本梅逸筆
3	考古	短甲	1 領	古墳時代後期 伝岡崎市出土 25 点付属
4	考古	三角縁神獣鏡・六神鏡	2 面	古墳時代前期 東海市兜山古墳出土
5	考古	壺	1 口	弥生時代中期 岩倉市大地遺跡出土
6	考古	壺	1 口	弥生時代前期 丹羽郡大口町西浦遺跡出土
7	絵	相応寺旧蔵襖絵	12 面	江戸時代初期
8	絵	築城図屏風	1 隻	安土桃山時代
9	絵	楽々園四季真景図巻	1 巻	江戸時代後期 宋紫岡筆
10	絵	山水図押絵貼屏風	1 双	江戸時代後期 中林竹洞筆
11	歴史	尾張藩領産物帳	20 冊	江戸時代中期
12	工芸	三尊来迎繡仏	1 幅	南北朝時代 弘浄寺伝来

【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	有形民俗文化財	荒子西の畑屋敷馬道具	1 式	江戸時代後期～昭和前期
2	有形民俗文化財	荒子西屋敷馬標及馬道具	1 式	明治～昭和前期
3	歴史	横井也有関係資料	128 点	江戸時代
4	工芸	裁断橋擬宝珠	4 基	江戸時代前期
5	考古	大須二子山古墳出土品	16 点	古墳時代
6	有形民俗文化財	高橋家伝来医薬器具	一括	江戸時代中期～末期
7	絵画	徳川宗春戯画賛	1 幅	江戸時代中期
8	絵画	伊勢参宮図屏風	1 隻	江戸時代前期

Ⅳ 指定・認定文化財一覧(受託資料)

【国宝】

	種別	資料名	数量	時代など
1	書	古事記	3 帖	南北朝時代 宝生院所蔵
2	書	漢書食貨志第四	1 巻	奈良時代 宝生院所蔵
3	書	瑠玉集	2 巻	奈良時代 宝生院所蔵

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	過去現在絵因果経	1 巻	平安時代 聖徳院所蔵
2	書	七寺一切経	100 帖	平安時代 七寺所蔵
		唐櫃	1 合	
3	絵	騎馬武者像	1 幅	室町時代 地藏院所蔵
4	書	無住道曉筆文書	3 幅	鎌倉時代 六祖偈・置文・夢想記 長母寺所蔵
5	絵	四季山水図屏風	1 双	室町時代 真宗大谷派名古屋別院所蔵
6	書	樵隱悟逸墨蹟	1 幅	中国元時代 友山士思宛
7	書	寸松庵色紙	3 点	平安時代

8	考古	袈裟襷文銅鐸	1 基	弥生時代 福井県坂井市春江町井向出土
9	絵	千手観音二十八部衆像	1 幅	鎌倉時代 護国院所蔵
10	絵	聖宝像	1 幅	南北朝時代 林昌院所蔵
11	工	短刀 銘了戒	1 口	鎌倉時代 了戒作
12	絵	二河白道図	1 幅	鎌倉時代 蓮光寺所蔵
13	彫刻	地藏菩薩立像 像内納入品	一括	鎌倉時代 西光寺所蔵

【国認定重要美術品】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	細形銅剣	1 口	弥生時代 名古屋市守山区上志段味上島出土
2	工芸	七鈴鏡	1 面	古墳時代後期 名古屋市守山区羽根古墳出土
3	工芸	経塚関係資料	8 点	平安時代後期 大御堂寺所蔵
4	工芸	太刀 無銘 附拵	1 口	伝来国光
5	工芸	魚形土器	1 点	弥生時代後期 名古屋市南区桜田貝塚出土
6	工芸	インス茶碗	1 口	江戸時代前期

【愛知県指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	織田又六画像	1 幅	安土桃山時代 善光寺別院願王寺所蔵
2	考古	壺	1 口	弥生時代 北名古屋市伝馬塚出土
3	絵	花鳥図	双幅	中国画 明眼院所蔵
4	絵	花鳥図	1 幅	中国画 明眼院所蔵
5	絵	風神雷神図	双幅	江戸時代 狩野常信筆 明眼院所蔵
6	絵	円窓山水図屏風	1 隻	江戸時代 明眼院所蔵
7	工芸	糸柶蒔絵茶箱	1 合	江戸時代 明眼院所蔵
8	工芸	茶壺	1 口	中国製 14～16 世紀 明眼院所蔵
9	工芸	金剛鈴杵	1 口	明眼院所蔵
10	工芸	瀬戸鉄釉狛犬	1 対	室町時代 伊勝八幡宮所蔵
11	絵	弁財天像	1 幅	鎌倉時代 乾坤院所蔵
12	絵	諸尊集会図	1 幅	鎌倉時代 乾坤院所蔵
13	書	正法眼蔵	15 冊	室町時代 乾坤院所蔵
14	美工	田中訥言画蹟	3 点	江戸時代後期 釈迦院所蔵 郭公の図他
15	書	『因明三十三過記』紙背文書	24 通	鎌倉時代 宝生院所蔵
16	絵	円光大師画像	1 幅	南北朝時代 祐福寺所蔵
17	絵	遣迎二尊画像	1 幅	南北朝時代 祐福寺所蔵
18	工芸	古萩茶碗	1 合	江戸時代 明眼院所蔵
19	彫刻	如来形立像	1 軀	奈良時代 祐福寺所蔵

【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	梵鐘	1 口	江戸時代前期 水野太郎左衛門鑄造 性高院所蔵
2	絵	地藏菩薩画像	1 幅	南北朝時代 地藏寺所蔵
3	工芸	瀬戸鉄釉狛犬	1 個	室町時代 伊勝八幡宮所蔵

【他市町村指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	愛西市指定文化財	太刀 銘「從備前尾州来兼光…」	1 口	江戸時代 安政 3 年(1856) 鵜多須区所蔵
2	清須市指定文化財	泰亨車山車関係資料	78 点	清須市西枇杷島町東六軒町町内会所蔵

3	東郷町指定文化財	書留帳	3 冊	江戸時代 祐福寺所蔵
4	東郷町指定文化財	祐福寺縁起	2 巻	江戸時代 祐福寺所蔵
5	東郷町指定文化財	帝鑑の図	1 隻	江戸時代 祐福寺所蔵
6	東郷町指定文化財	雲版	1 口	室町時代 正長 2 年(1429) 祐福寺所蔵
7	清須市指定文化財	西枇杷島問屋町頼朝車関係資料	7 点	問屋町町内会所蔵

分 館

I 名古屋市蓬左文庫

1 観 覧

観覧日数 295 日

観覧室総利用者数 1,833 人

観覧冊数 1,524 件 (9,035) 冊 (市内 725 人 県内 335 人 県外 464 人)

参考質問 446 件

2 展 示

(1) 特別展

観覧料 一 般 1,400 円 高大生 700 円

小中生 500 円

徳川美術館との共通料金

ア春季特別展「金と銀の国 ジパングー輝きときらめきの美術ー」

会 期 4 月 15 日～5 月 28 日(開室日数 39 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
中日新聞社

入場者数 30,416 人

展示意図 神秘的で崇高な輝きがあり、権力者の威厳と風格をも象徴する「金」。清新な輝きをみせる「銀」。貨幣はもとより、宗教遺品・金碧の障屏画・調度類・武具などに用いられてきた「金」と「銀」の、日本における美意識を探究した。

会 場 蓬左文庫展示室 徳川美術館本館

展示件数 226 件

印刷物 図録 A4 判 ポスター B2 判・B3 判
チラシ A4 判

イ秋季特別展「大名家の御用アーティストー匠たちの技ー」「天璋院篤姫と皇女和宮」

会 期 9 月 16 日～11 月 5 日(開室日数 44 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
中日新聞社 日本経済新聞社

入場者数 37,676 人

展示意図 ①「大名家の御用アーティスト」

美術品は、為政者によって権力を視覚化するために蒐集、製作された歴史を持つ。大名家に仕えた匠たちの作品を展覧し、どのような目的で製作され、どのような図案が取り込まれたのか、大名道具ならではの製作背景と美を探究した。

②「天璋院篤姫と皇女和宮」

激動の幕末、徳川将軍家に御台所として嫁いだ篤姫と和宮。江戸城大奥での華麗なる暮らしぶりを再現しつつ、徳川の世の終焉を見届けた二人の波乱の生涯を振り返った。

会 場 ①蓬左文庫展示室 ②徳川美術館本館

展示件数 207 件

印刷物 図録 A4 判 ポスター B2 判・B3 判
チラシ A4 判

(2) 企画展

観覧料 一 般 400 円 (1,200 円)

高大生 300 円 (700 円)

小中生 200 円 (500 円)

() は徳川美術館との共通料金

ア「江戸の生きもの図鑑ーみつめる科学の眼ー」

会 期 6 月 2 日～7 月 9 日(開室日数 33 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館

入場者数 21,629 人

展示意図 図譜は現代でいう図鑑で、旺盛な知的好奇心と正確な描写への真摯な姿勢に満ちている。江戸時代の図譜の諸相とともに、尾張の本草学を紹介した。

展示件数 70 件

印刷物 ポスター B3 判 チラシ A4 判

イ「天下人の城ー信長・秀吉・家康ー」

会 期 7 月 15 日～9 月 10 日(開室日数 51 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
読売新聞社
入場者数 42,462 人
展示意図 織田信長の居城の変遷を軸に、秀吉
・家康に繋がる天下人の城の系譜を追
い、併せて天下の名城・名古屋城の歴
史と構造、天守台を築いた加藤清正ゆ
かりの品々を紹介した。
展示件数 222 件（蓬左文庫展示室のみ）
印 刷 物 ポスターB2判・B3判 チラシA4判

ウ「もののあはれ ―物語と花鳥風月―」
会 期 11月11日～12月13日
(開室日数 28 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
入場者数 21,149 人
展示意図 日本人は人々の出会い・別れなどか
ら生じる様々な感情を「もののあはれ」
と表現してきた。いにしえより受け継
がれてきた「もののあはれ」の美意識
をたどった。
展示件数 47 件
印 刷 物 ポスターB3判 チラシA4判

エ「奇才、我が道をゆく―達磨・布袋・一休…―」
会 期 平成30年1月4日～1月28日
(開室日数 22 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
入場者数 8,851 人
展示意図 達磨や布袋に一休…。東アジアの奇
才たちゆかりの絵画や工芸品から、彼
らの魅惑的な世界へ誘った。
展示件数 112 件
印 刷 物 ポスターB3判 チラシA4判

オ「ひなを楽しむ ―旧家のひな飾り―」
会 期 平成30年2月3日～4月8日
(開室日数 56 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
中日新聞社
入場者数 45,033 人
展示意図 江戸時代以降の町なかを飾ったお雛

さまは、素朴で身近な親しみやすさがある。徳川美術館に寄贈された様々な
お雛さまを中心に紹介した。

展示件数 60 件
印 刷 物 ポスターB2・B3判 チラシA3判

3 蓬左文庫講座

(1) 講座「名古屋の山車祭り 東照宮祭 ―江戸から明治―」

第1回 5月18日午後1時30分～ 58人
第2回 5月25日午後1時30分～ 65人
井上善博（調査研究員）

会場 徳川園ガーデンホール
主催 名古屋市蓬左文庫

(2) 講座「幕末尾張の政治と文化」

第1回 平成30年2月15日午後1時30分～ 135人

「幕末尾張藩士の情報ネットワーク」
木村慎平（学芸員）

第2回 平成30年2月22日午後1時30分～ 140人

「名古屋城百科『金城温古録』の成立」
桐原千文（名古屋市博物館学芸員）

会場 徳川園ガーデンホール
主催 名古屋市蓬左文庫 名古屋文化遺産活
用実行委員会

(3) 講演会「徳川慶勝がみた幕末の京都」

日時 平成30年3月8日午後1時30分～ 168人

講師 藤田英昭氏（徳川林政史研究所研究員）

会場 徳川園ガーデンホール
主催 名古屋市蓬左文庫 名古屋文化遺産活
用実行委員会

(4) 「こども和本づくり教室」

日時 8月3日午後1時30分～ 5人
会場 蓬左文庫応接室

(5) 古典の日記念講演会「名古屋と古典芸能」

日時 11月1日午後1時30分～ 48人

講師 名古屋女子大学教授 林 和利氏
会場 徳川園ガーデンホール

4 催事等

(1) 主催事業

ア 蓬左文庫古書市

会期 10月28日～11月5日 1,391人
会場 蓬左文庫講座室
主催 名古屋市蓬左文庫
協力 名古屋古書籍商業協同組合

(2) 連携事業

ア「第12回桜二胡音楽会2017」

会期 4月2日 2,500人
会場 徳川園（蓬左文庫前広場）
主催 特定非営利活動法人チャン・ビン二胡演奏団
共催 徳川園ほか
後援 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館ほか

イ「徳川園山車揃え」

会期 6月4日 8,000人
主催 徳川園 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
協力 東区役所

ウ「歩こう！文化のみち スタンプラリー」

会期 11月3日 黒門前のスタンプ数 662人
主催 「歩こう！文化のみち」実行委員会、文化のみち推進会議（蓬左文庫・徳川園などで構成）

エ「雑巡りスタンプラリー」

会期 平成30年2月3日～3月11日 3,562人
会場 蓬左文庫エントランスホール他
主催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館 名古屋文化遺産活用実行委員会

5 団体見学

愛知県立大学、名古屋市立大学、専門図書館協議会、名古屋古代史研究会、西尾市生涯学習課はじめ 14件 334人

6 出版物

「蓬左」No.94 A4判 8頁 4,000部（無料）
「蓬左」No.95 A4判 8頁 4,000部（無料）
「年間行事予定」 A4判 40,000枚（無料）
「名古屋市蓬左文庫所蔵資料目録(1)『青窓紀聞』目次「幕末維新書簡集」内訳目録」
A4判 174頁 100部（無料）

7 特別利用

利用件数 183件 293点
原板使用（掲載） 112件 155点
原板使用（その他） 45件 106点
熟覧 26件 32点
撮影 0件 0点

8 複 写

447件(47,953枚)

9 資料点数

旧蓬左文庫資料 64,845点
江戸時代から名古屋市移管（昭和25年）までに収集された尾張徳川家旧蔵書
名古屋市蓬左文庫収集資料 37,089点
名古屋市移管（昭和25年）以降に収集した資料
度受贈資料
堀田文庫 1,058点
津島の旧家堀田家の文芸関係資料
名古屋市蓬左文庫受託資料 15,368点
資料総点数 118,360点

10 資料の貸出

貸出期間	貸出先（会場）	貸出目的（展覧会名・会期）	おもな貸出資料
4月7日～6月24日	安土城考古博物館	信長のプロフィール 4月29日～6月4日	尾張八郡図 はじめ3件3点
4月10日～6月30日	京都文化博物館	いつだって猫	耳袋

		4月20日～6月11日	はじめ2件2点
6月13日～9月12日	岐阜市歴史博物館	Gifu 信長展 —もてなし人信長!?知られざる素顔— 7月14日～8月20日	太田和泉守記 はじめ2件6点
7月31日～10月26日	静岡県立美術館	おんな城主 直虎 8月24日～10月12日	遠州高天神古城図 1件1点
9月7日～11月30日	秀吉清正記念館	天下人と神 9月16日～11月5日	家康様御一代物語 2件3点
9月15日～11月10日	熱田神宮宝物館	熱田神宮の特殊神事 9月29日～10月24日	張州雑誌 はじめ2件10点
9月20日～11月10日	名古屋市博物館	ええじゃないか150年 9月27日～10月22日	青窓紀聞 はじめ3件3点
11月1日 ～平成30年1月20日	名古屋市博物館	北斎だるせんっ！ 11月18日～12月17日	青窓紀聞 はじめ18件35点
平成30年1月15日 ～3月31日	下関市立歴史博物館	朝鮮通信使 —日韓の平和構築と文化交流の歴史— 平成30年2月3日～3月11日	明和元年韓人来聘記事 はじめ4件4点
合計	貸出先件数 9件		貸出資料件点数 37件67点

11 指定文化財一覧（所蔵資料）

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	書	続日本紀	30巻 付10巻	鎌倉時代 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
2	書	侍中群要	10巻	鎌倉時代 嘉元4年（1306）北条貞顕筆 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
3	書	斉民要術	22巻	鎌倉時代 文永11年（1274）北条実時奥書 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
4	書	源氏物語（河内本） 付 近衛信尹筆者極 古筆了佐筆者目録	23冊 付2巻	鎌倉時代 正嘉2年（1258）奥書 金沢文庫旧蔵
5	書	論語集解	10冊	鎌倉時代 元応2年（1320）奥書
6	書	宋版太平聖恵方	24冊 付29冊	中国宋時代（13世紀）刊 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
7	書	朝鮮版高麗史節要（銅活字本）	35冊	李氏朝鮮 景泰4年（1453）刊

【登録有形文化財（建造物）】

蓬左文庫旧書庫 平成26年、黒門・脇長屋など、徳川園内の建造物とともに登録有形文化財（建造物）に登録された。旧書庫は、明治33年（1900）に建築された旧尾張徳川家大曾根邸の土蔵を、昭和10年（1935）に移転改築したもので、現在は蓬左文庫エントランスとして使用している。

【ユネスコ世界記憶遺産（世界の記憶）】

朝鮮通信使に関する記録 10月、日韓合計111件333点（日本48件209点、韓国63件124点）の「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコの「世界記憶遺産（世界の記憶）」に登録された。この中には蓬左文庫が所蔵する下記資料が含まれている。
朝鮮国三使口占聯句 1枚 江戸時代・天和2年（1682）
甲申韓人来聘記事 1冊 江戸時代・明和元年（1764）

朝鮮人御饗応七五三膳部之図	1 冊	江戸時代・文化 8 年 (1811)
朝鮮人物旗仗轎輿之図	1 卷	江戸時代・19 世紀

Ⅱ 名古屋市秀吉清正記念館

1 展 示

(1) 常設展

豊臣秀吉・加藤清正に焦点をあて、あわせて彼らの生きた時代を概説している。館蔵資料を中心とし、映像機器も併用している。

開室日数 290 日

観 覧 料 無料

観覧者数 28,113 人

(2) 特別陳列 「天下人と神」

会 期 9 月 16 日～11 月 5 日

(開室日数 43 日)

観 覧 料 無料

観覧者数 4,003 人

展示意図 信長、秀吉、家康など戦国武将の神格化の諸相を紹介し、あわせて明治以降の変遷をたどった。

展示件数 22 件 102 点

印 刷 物 写真入り目録 A4 判

チラシ A4 判

ポスター A2 判

(3) 特集展示など

特別展示室の活用を図るとともに常設展示を補完するため、以下の展示を行った。観覧料無料。

①パネル展「全国制覇への道 東国編」

会 期 4 月 19 日～5 月 28 日

(開室日数 33 日)

観覧者数 3,256 人

展示意図 秀吉による関東征伐の過程を、韮山城、鉢形城、忍城、八王子城、石垣山城など、城跡を中心に紹介した。

②パネル展「愛知の城 ―三河編―」

会 期 5 月 30 日～7 月 17 日

(開室日数 36 日 7 月 1 日～7 日は臨時休館)

観覧者数 4,503 人

展示意図 松平城、大給城、大田城、梶ヶ城、野

田城など、三河の山城を中心に愛知県内の城跡を写真パネルで紹介した。

③夏休み特集展示「秀吉と家康」

会 期 7 月 22 日～9 月 3 日 (開室日数 37 日)

観覧者数 5,069 人

展示意図 秀吉と家康の関わりを、小牧長久手合戦関係の館蔵資料などを通し、わかりやすく展示した。

④区制 80 周年記念「中村今・昔展」

会 期 11 月 11 日～平成 30 年 1 月 18 日

(開室日数 52 日)

観覧者数 3,999 人

展示意図 中村区制 80 周年を記念し、中村区役所と共催して、市政資料館所蔵の区制変遷に関わる資料や、中村区の古写真、新聞記事、地図などを展示した。

⑤パネル展「全国制覇への道 西国編」

会 期 1 月 20 日～3 月 15 日 (開室日数 46 日)

観覧者数 3,680 人

展示意図 大木城、金井城、上笠田城、田辺城、朝倉城、保々西城、梅戸城など、三重の城跡を中心に紹介し、信長・秀吉の西国制覇の過程を追った。

⑥特集展示「秀吉の家臣たち」

会 期 3 月 17 日～5 月 6 日 (開室日数 43 日)

観覧者数 1,266 人 (3 月 31 日まで)

※ 3,365 人 (全会期入場者)

展示意図 陣立書や家臣宛の朱印状などの館蔵資料を通し、家臣団の観点から秀吉の天下統一を考察した。

2 教育普及

(1) 夏休み事業

①「ひできよ 夏の陣」

兜の試着や火縄銃にふれる体験を行った。

8 月 11 日 250 人

②「夏休み自由研究 戦国武将にクイズで挑戦」

展示資料をとおり戦国時代の歴史が学べるよう、小中学生を対象にクイズ問題を配布した。

7月22日～8月31日 811人

(2) 連携事業

中村公園歴史ウォーク＋（中村図書館・中村文化小劇場との合同事業） 11月25日 50人

3 特別利用

利用件数 67件

利用資料数

原板使用（掲載） 77件 77点

原板使用（その他） 4件 4点

4 資料の貸出

貸出期間	貸出先（会場）	貸出目的（展覧会名・会期）	主な貸出資料
6月13日 ～9月12日	岐阜市歴史博物館	「Gifu信長展」 7月14日～8月20日	織田信長朱印状 1件1点
9月4日 ～11月24日	佐賀県立名護屋城博物館	「語り継がれる名護屋城」 9月22日～11月5日	藤正清虎狩之図 はじめ6件14点
9月18日 ～12月6日	仙台市博物館	「伊達政宗一生誕450年記念」 10月7日～11月27日	色々威二枚胴具足 1件1点
10月1日 ～12月15日	九州国立博物館	「新・桃山展」 10月14日～11月26日	ピロードマント 1件1点
	資料貸出先 4件		貸出資料件点数 9件17点

5 資料収集状況

総 合 計 （平成30.3.31現在）						
	受 贈		購 入		計	
	件	点	件	点	件	点
絵画	32	40	79	120	111	160
工芸	26	26	24	26	50	52
文書典籍	97	330	67	254	164	584
その他	12	27	3	3	15	30
計	167	423	173	403	340	826

6 指定文化財一覧（館蔵資料）

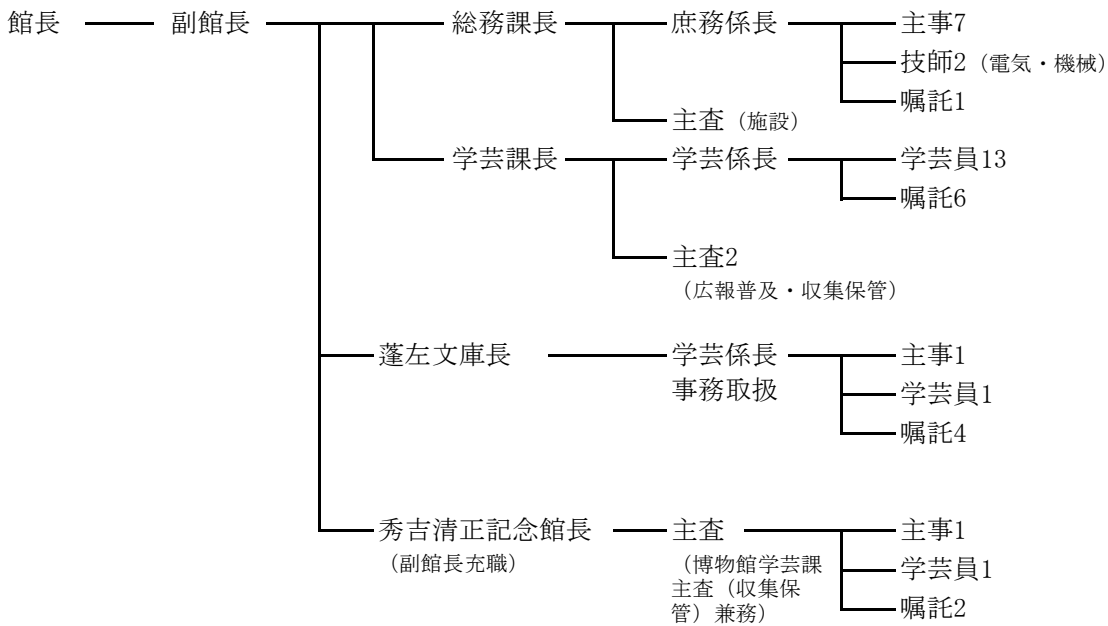
【名古屋市指定文化財】

	種別	資 料 名	数 量	時 代 な ど
1	歴史	兼松家資料	40点	室町時代後期～江戸時代中期
2	歴史	近江木下家資料	39点	安土時代～江戸時代後期

機 構

○組織

(平成30年3月31日現在)



○博物館職員

館長	伊藤 彰	学芸員	塚原 明子
副館長	神谷 浩		加藤 和俊
総務課長	田宮 由美		岡村 弘子
庶務係長	松永 一則		藤井 康隆
主査(施設)	梅村 尚生		長谷川 洋一
主 事	佐藤 孝司		津田 卓子
	安原 百合子		佐野 尚子
	若松 正人		星子 桃子
	金岡 友香		横尾 拓真
	稲垣 ゆみ子		鈴木 雅
	鬼頭 孝行		桐原 千文
	辻元 康弘		川合 剛
技 師	服部 勉		酒井 康平
	伊神 敏弘	嘱 託	杉浦 秀昭
嘱 託	畔柳 静香		種田 祐司
学芸課長	村木 誠		竹内 弘明
学芸係長	瀬川 貴文		山本 祐子
主査(広報普及)	山田 伸彦		石畔 朋子
主査(収集保管)	武藤 真		中村 隆之

(~29. 10. 31)

○ 蓬左文庫職員

文庫長 鳥居 和之
 学芸係長事務取扱 鳥居 和之
 主 事 高木 拓治
 学芸員 木村 慎平
 嘱 託 岡島 祥子
 山本 泰雄
 井上 善博
 蘆澤 耕二

○ 秀吉清正記念館職員

館長（博物館副館長充職）
 神谷 浩
 主査（博物館学芸課主査（収集保管）兼務）
 武藤 真
 主 事 山中 清美
 学芸員 朝日 美砂子
 嘱 託 林 典子
 佐々木 昭久

○名古屋市博物館資料委員 順不同

考 古
 名古屋大学文学部・大学院文学研究科教授
 山本 直人
 愛知淑徳大学非常勤講師 赤羽 一郎
 美術工芸
 愛知県銃砲刀剣類登録審査委員 加藤 博司
 立命館大学衣笠総合研究機構客員研究員
 源城 政好
 桑名市博物館歴史専門官 大塚由良美
 掛川市ステンドグラス美術館長
 日比野秀男
 文書・典籍
 名古屋大学文学部・大学院文学研究科教授
 羽賀 祥二
 名古屋大学文学部・大学院文学研究科教授
 塩村 耕
 名古屋短期大学名誉教授 上村喜久子
 民 俗
 日本民俗学会会員 伊藤 良吉
 愛知教育大学教育学部教授 野地 恒有

○ 名古屋市博物館協議会委員（◎会長）順不同

名古屋市立東山小学校長
 佐藤 桂子（～29.6.2）
 名古屋市立正木小学校長
 長谷川 京子（29.6.3.～30.1.5）
 名古屋市立名北小学校長
 上田 資子（30.1.6～）
 学校法人菊武学園理事長 高木 弘恵
 名古屋市地域女性団体連絡協議会理事
 青山 淑子
 徳川美術館長 徳川 義崇
 熱田神宮宝物館長 千秋 季頼（～29.6.2）
 大原 和生（29.6.3～）
 名古屋市立小中学校PTA協議会理事
 新木 久子（～29.6.2）
 荒川 奈央子（29.6.3～）
 日本放送協会名古屋放送局長
 中野谷 公一
 中日新聞社名古屋本社事業局長
 加藤 宏幸
 名古屋造形大学教授 池田 洋子
 名古屋商工会議所文化・観光委員会副委員長
 滝 茂夫
 愛知県立大学教授 丸山 裕美子
 東朋テクノロジー(株)取締役社長 富田 英之
 ◎ 名古屋市博物館資料委員 羽賀 祥二
 公募委員 出口 志穂（～30.1.5）

名古屋市博物館協議会開催状況

日 時	場 所	議 題
第80回定例会 平成29年8月10日	名古屋市博物館 第1会議室	・ 前回の博物館協議会委員からの意見等について ・ 平成28年度事業報告・決算見込みについて ・ 平成29年度事業中間報告について
第81回定例会 平成30年3月20日	名古屋市博物館 第1会議室	・ 前回の博物館協議会委員からの意見等について ・ 平成29年度中間事業報告について ・ 平成30年度事業計画（案）について ・ 平成30年度予算（案）について

予 算

○名古屋市博物館

（単位：千円）

展観事業費		普及費		資料費		管理費	
常設展運営費	7,087	教育普及費	5,726	調査研究費	2,062	事務・施設管理費	
企画展等	5,423	その他	218	資料購入費	0	163,071	
共催展費	114,771			文化財修復・保存	1,985		
				その他	4,150		
	127,281		5,944		8,197	163,071	
						合計	304,493

○分 館

蓬左文庫		秀吉清正記念館		総 計 (本館・分館総合計)
展観事業費	管理費	展観事業費	管理費	
63,917	49,373	945	11,555	
				430,283

名古屋市博物館利用状況

1 企画展・共催展

(単位:人)																						
	有 料									無 料											計	
	個 人				団 体			身体障害者手帳等		個 人				身体障害者手帳等			招待券等	団 体				
	一 般	高 齢 者	高 大 生	小 中 生	一 般	高 齢 者	高 大 生	小 中 生	一 般	高 大 生	小 中 生	一 般	高 大 生	小 中 生	一 般	高 大 生	小 中 生	介 護 者	一 般	高 大 生	小 中 生	
I	6,761		233	460	21		35	18	569	5	22	167	430						6,158			14,879
II	41,891		2,176	6,752					3,782	149	436	47	735						12,739			68,707
III	26,996		1,098	2,240	1		30		2,201	62	118	54	866						9,344			43,010
IV	10,565		367		51				785	4		28	298	1,125					4,953			18,176
V	70,281		1,836	3,425	95		108	264	4,357	54	113	51	689						12,092			93,365
計	156,494	0	5,710	12,877	168	0	173	282	11,694	274	689	347	3,018	1,125	0	0	0	0	45,286	0	0	238,137

		開始	終期	日数		
I	よみがえれ！シーボルトの日本博物館展	4/22	6/11	43		
II	ゴジラ展	7/15	9/3	43		
III	ピーターラビット展	9/16	11/5	42		
IV	北斎だるせん！	11/18	12/17	25		
V	レオナルド・ダ・ヴィンチと『アンギアーリの戦い』展	1/13	3/25	60		

2 常 設 展

(単位:人)																		
月	有 料						無 料										団体 件数	計
	個 人			団 体			個 人			身体障害者手帳等			招 待 券 等	団 体				
	一 般	高 齢 者	高 大 生	一 般	高 齢 者	高 大 生	一 般	高 大 生	小 中 生	一 般	高 大 生	介 護 者		一 般	高 大 生	小 中 生		
4	792	105	26	0	0	0	49	47	206	51	1	28	129	5	0	143	1	1,582
5	1,451	86	81	0	0	0	105	146	266	63	0	41	749	3	0	113	3	3,104
6	1,166	175	138	0	37	0	57	136	203	56	2	31	868	15	0	289	7	3,173
7	3,532	170	175	2	0	39	274	89	920	94	0	79	404	5	3	147	3	5,933
8	7,983	143	601	25	5	0	630	173	2,634	114	2	88	1,710	6	6	143	2	14,263
9	2,662	185	128	3	0	29	226	113	522	84	18	91	645	1	0	2	1	4,709
10	2,111	204	64	0	0	0	466	157	453	51	3	35	709	0	0	12	1	4,265
11	1,682	145	70	52	0	0	209	92	463	66	0	39	597	0	0	74	0	3,489
12	1,314	71	112	0	0	0	73	118	205	37	0	13	454	1	0	21	0	2,419
1	2,500	102	129	0	0	0	446	84	656	45	3	46	296	368	0	7,781	0	12,456
2	4,647	120	116	0	0	0	260	130	788	76	3	65	766	520	0	9,513	0	17,004
3	6,038	113	377	0	0	0	326	68	917	52	0	24	1,404	2	0	66	0	9,387
計	35,878	1,619	2,017	82	42	68	3,121	1,353	8,233	789	32	580	8,731	926	9	18,304	18	81,784

3 月別入場者数

(1) 本 館

(単位:人)															
月	開館 日数	常設展	ビデオ コーナー	触れて みる コーナー	収蔵 品展	特別展 企画展	共催展	ギャラリー	講 堂	展示 説明室	くらし体験 学習室	ナイト ミュージアム	むかしの おもちゃで 遊ぼう	合 計	累 計
4	25	1,582	263	492	0	0	1,856	8,072	411	75	0	0	0	12,751	12,751
5	26	3,104	307	882	0	0	7,533	13,260	457	325	0	0	0	25,868	38,619
6	25	3,173	296	711	0	0	5,490	9,098	180	65	0	0	0	19,013	57,632
7	25	5,933	451	1,122	0	0	17,818	10,001	381	455	0	0	1,478	37,639	95,271
8	27	14,263	1,020	2,340	0	0	43,052	11,849	500	294	0	561	5,917	79,796	175,067
9	25	4,709	350	1,057	0	0	19,019	13,216	706	49	0	0	492	39,598	214,665
10	25	4,265	184	1,059	0	0	22,849	17,311	748	419	0	0	0	46,835	261,500
11	25	3,489	319	1,396	0	0	15,551	47,379	445	48	0	0	0	68,627	330,127
12	21	2,419	224	641	0	0	11,604	7,848	1,001	239	0	0	0	23,976	354,103
1	22	12,456	181	890	0	0	13,037	3,804	980	265	9,457	0	0	41,070	395,173
2	23	17,004	152	833	0	0	30,903	15,594	209	123	13,379	0	0	78,197	473,370
3	26	9,387	455	1,727	0	0	49,425	12,858	212	193	348	0	0	74,605	547,975
計	295	81,784	4,202	13,150	0	0	238,137	170,290	6,230	2,550	23,184	561	7,887	547,975	

(2) 蓬左文庫

(単位:人)								
月	展示室	有料区域分		閲覧室	無料区域部分		計	累 計
		展 示 室			閲覧室	エントランス ホールのみ		
		共通券	単独券					
4	22	17, 141	6	26	125	1, 737	19, 009	19, 009
5	25	21, 639	0	26	182	1, 696	23, 517	42, 526
6	25	16, 416	68	26	167	1, 906	18, 557	61, 083
7	22	14, 166	30	26	149	1, 890	16, 235	77, 318
8	28	23, 599	8	27	168	1, 494	25, 269	102, 587
9	22	18, 374	0	26	154	1, 545	20, 073	122, 660
10	26	21, 651	0	26	125	1, 202	22, 978	145, 638
11	22	22, 371	25	26	190	1, 481	24, 067	169, 705
12	11	6, 204	4	11	74	482	6, 764	176, 469
1	22	8, 836	15	24	122	900	9, 873	186, 342
2	22	15, 423	13	24	209	1, 699	17, 344	203, 686
3	27	23, 179	20	27	168	2, 049	25, 416	229, 102
計	274	208, 999	189	295	1, 833	18, 081	229, 102	

(3) 秀吉清正記念館

(3) 秀吉清正記念館

(単位：人)

月	開館日数(日)	入場者数	累 計	備 考
4	25	2,289	2,289	
5	25	2,274	4,563	
6	25	3,287	7,850	
7	19	2,386	10,236	
8	26	3,642	13,878	
9	25	3,349	17,227	特別陳列-13日 (入場者1,161人)
10	25	4,556	21,783	特別陳列-25日 (入場者2,278人)
11	25	2,703	24,486	特別陳列-5日 (入場者564人)
12	23	1,619	26,105	
1	23	1,947	28,052	
2	23	1,795	29,847	
3	26	2,269	32,116	
計	290	32,116		

* 臨時休館 平成29年7月1日～平成29年7月7日

* 臨時休館 平成29年7月1日～平成29年7月7日

4 ギャラリー・講堂利用日数

室名／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ギャラリー	1	14	20	13	25	26	25	25	15	18	23	26	255
	2	6	12	15	9	11	10	9	15	13	23	20	168
	3	12	18	21	15	11	10	9	15	13	23	26	198
	4	25	14	19	13	23	16	25	15	13	23	26	237
	5	25	20	25	25	26	12	25	15	18	23	26	265
	6	6	12	21	8	18	22	25	15	18	23	26	219
	7	0	14	13	13	15	20	19	3	21	23	8	174
	8	12	25	25	20	26	25	25	15	18	23	26	265
	屋外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
講堂	3	4	2	2	4	5	4	4	6	5	1	2	42
開室日数	25	25	25	25	26	25	25	25	21	22	23	26	293

5 年度別入場者数

(単位:人)

年度	常設展	資 料 学習室	ふれてみ る学習室	部門展	特別展 企画展	共催展	ギャラリー	講 堂					計	累計
52				184,694	17,099	203,569	48,302	4,195					457,859	
53	85,044			34,077	17,642	103,848	332,031	10,881					583,523	1,041,382
54	104,009			40,013	10,514	184,316	307,735	22,609					669,196	1,710,578
55	130,562	38,702		28,301	8,788	177,337	276,578	25,782					686,050	2,396,628
56	73,655	29,284	6,748	14,237	9,106	66,104	273,704	25,421					498,259	2,894,887
57	105,109	47,214	45,188	21,677	9,806	132,369	281,767	22,247					665,377	3,560,264
58	94,941	36,437	35,079	32,026	9,063	121,480	297,097	22,021					648,144	4,208,408
59	86,112	25,419	23,778	16,515	11,986	96,428	394,204	21,852					676,294	4,884,702
60	85,781	41,651	41,935	25,873	9,968	117,928	649,486	22,278					994,900	5,879,602
61	93,251	37,345	38,390	22,224	19,079	149,416	489,186	21,802					870,693	6,750,295
62	101,447	36,485	36,683	16,823	4,597	182,725	388,101	22,372					789,233	7,539,528
63	17,421	16,919	19,322	22,639	8,736	39,544	336,466	20,443					481,490	8,021,018
年度	常設展	ビデオ ミュージアム	ふれてみ る学習室	収蔵品展等	特別展 企画展	共催展	ギャラリー	講 堂	展示 説明室	くらし体 験学習室	ナイト ミュージ アム	むかしの おもちゃで 遊ぼう	計	累計
元	82,336	24,774	22,128	7,687	17,657	161,125	359,028	20,162					694,897	8,715,915
2	69,993	24,795	16,218	4,587	16,561	86,570	340,936	19,230					578,890	9,294,805
3	84,465	31,351	20,711	7,883	40,027	168,556	362,912	23,684					739,589	10,034,394
4	60,601	29,091	19,500	7,399	21,249	86,728	322,388	20,745					567,701	10,602,095
5	72,949	28,573	19,460	10,366	20,165	102,159	363,434	22,956					640,062	11,242,157
6	145,272	46,024	32,257	7,595	22,635	349,128	380,446	25,455					1,008,812	12,250,969
7	83,387	31,717	18,968	0	47,829	160,360	346,948	25,544					714,753	12,965,722
8	95,118	30,912	19,504	11,014	20,539	178,565	416,896	17,552					790,100	13,755,822
9	122,665	36,084	20,061	9,045	16,027	298,052	404,502	24,897					931,333	14,687,155
10	70,970	23,553	11,393	5,433	21,127	164,503	337,974	20,380					655,333	15,342,488
11	52,972	19,836	11,612	5,520	24,470	74,815	315,838	18,734					523,797	15,866,285
12	150,760	32,849	23,405	9,365	18,827	308,229	324,538	18,651					886,624	16,752,909
13	66,376	17,491	8,581	13,592	9,260	134,976	309,714	16,267					576,257	17,329,166
14	56,137	15,185	7,038	32,608	14,874	74,848	283,883	17,713					502,286	17,831,452
15	56,609	12,661	5,928	35,332	16,539	58,023	281,581	12,185					478,858	18,310,310
16	61,536	13,478	11,680	3,883	15,104	119,227	213,778	9,509					448,195	18,758,505
17	82,856	14,285	15,083	5,703	43,756	159,078	239,336	8,484					568,581	19,327,086
18	40,746	11,631	11,526	5,309	38,370	39,189	209,861	6,639					363,271	19,690,357
19	98,783	10,475	13,083	0	11,871	153,825	244,570	5,869					538,476	20,228,833
20	68,419	9,397	11,943	16,403	9,362	87,638	235,367	6,132	3,492				448,153	20,676,986
21	90,214	8,432	12,978	0	16,515	124,384	221,495	8,162	1,233				483,413	21,160,399
22	70,825	6,774	7,983	49,367	7,361	141,400	220,437	7,990	1,289				513,426	21,673,825
23	68,383	4,318	7,669	0	0	111,551	177,111	6,481	2,620	22,251			400,384	22,074,209
24	63,990	6,358	7,099	0	9,640	288,131	167,310	11,222	2,384	21,536	1,786	9,558	589,014	22,663,223
25	68,916	8,596	13,504	0	2,970	132,235	187,082	8,543	2,447	17,953	1,700	12,156	456,102	23,119,325
26	65,515	5,749	14,329	0	3,818	130,075	164,412	5,920	6,229	22,835	943	6,693	426,518	23,545,843
27	69,076	3,207	14,428	4,576	19,025	123,741	158,886	7,511	2,049	22,251	1,256	11,544	437,550	23,983,393
28	70,294	6,905	14,742	0	8,142	139,512	170,943	7,841	6,639	22,455	1,372	6,405	455,250	24,438,643
29	81,784	4,202	13,150	0	0	238,137	170,290	6,230	2,550	23,184	561	7,887	547,975	24,986,618
計	3,249,279	828,159	673,084	711,766	650,104	5,969,824	12,006,553	652,591	30,932	152,465	7,618	54,243	24,986,618	

※「ふれてみる学習室」は、平成16年度から「触れてみるコーナー」、「ビデオミュージアム」は平成22年から「ビデオコーナー」

※「収蔵品展等」の欄は、平成元年度から22年度については収蔵品展の、27年度については「東日本大震災復興と名古屋」展の入場者数。

出版物案内

(平成30年3月31日 現在)

出 版 物 名	刊行年	販売価格
博物館資料叢書3 猿猴庵の本		
(第2回配本) 画誌卯之花笠	2001 年	1,200 円
(第3回配本) 新卑姑射文庫	2002 年	1,200 円
(第4回配本) 絵本清洲川・続梵天錦	2002 年	1,200 円
(第5回配本) 新卑姑射文庫 二編	2002 年	1,200 円
(第6回配本) 新卑姑射文庫 三編	2003 年	1,200 円
(第7回配本) 北斎大画即書細図・女謡曲採要集	2004 年	1,200 円
(第8回配本) 御鋏祭真景図略 一	2004 年	1,200 円
(第9回配本) 御鋏祭真景図略 二	2005 年	1,200 円
(第10回配本) 笠寺出現宝塔絵詞伝	2005 年	1,200 円
(第11回配本) 東街便覧図略 巻二	2005 年	1,200 円
(第12回配本) 御船御行列之図・桜見与春之日置・絵本江崎之春	2006 年	1,200 円
(第13回配本) 泉涌寺霊宝拝見図・嵯峨霊仏開帳志	2006 年	1,200 円
(第14回配本) 絵本駱駝具誌	2007 年	1,200 円
(第15回配本) 御鋏祭真景図略 三	2008 年	1,200 円
(第16回配本) 萱津道場参詣記	2008 年	1,200 円
(第17回配本) 東街便覧図略 巻三	2010 年	1,200 円
(第18回配本) 絵本音聞山	2011 年	1,200 円
(第19回配本) 絵本上雲雀	2012 年	1,200 円
(第20回配本) 東街便覧図略 巻四	2014 年	1,200 円
(第21回配本) 張州勝藍開帳集	2015 年	1,200 円
(第22回配本) 東街便覧図略 巻五	2016 年	1,200 円
(第23回配本) 東街便覧図略 巻六	2017 年	1,200 円
(第24回配本) 東街便覧図略 巻七	2018 年	1,200 円
展覧会図録		
『特別展』 柳宗悦 生誕百年記念	1988 年	800 円
『特別展』 日本の物語絵	1988 年	800 円
『特別展』 日本の美と匠	1992 年	1,000 円
『特別展』 メトロポリタン美術館 浮世絵名品展	1995 年	1,000 円
(企画展) れきしどうぶつえん	1995 年	300 円
『特別展』 新博物館態勢	1995 年	500 円
『特別展』 妙法院と三十三間堂	1999 年	1,000 円
(企画展) 中林竹溪	1999 年	500 円
(企画展) おもしろやきもの展 ハンドブック	2000 年	400 円
『特別展』 北の民 アイヌの世界	2000 年	1,000 円
(企画展) 無病息災 一病を克服する知恵と祈りー	2001 年	700 円
(企画展) 名古屋城下のゴミ事情	2002 年	700 円
【常設展】「尾張の歴史」ガイドブック	2003 年	700 円
『特別展』 19世紀ウィーンへの旅	2003 年	2,500 円
『特別展』 世紀の祭典 万国博覧会の美術	2005 年	2,500 円
(企画展) 富士見の里 昔の前津 ー江戸から昭和ー	2006 年	800 円
『特別展』 比叡山と東海の至宝	2006 年	2,000 円
『特別展』 からくり ー見る、作る、遊ぶー	2007 年	600 円
(企画展) 小栗鉄次郎 ー戦火から国宝を守った男ー	2009 年	700 円
『特別展』 妙心寺 ー禅の心と美ー	2009 年	2,000 円
『特別展』 名古屋400年のあゆみ	2010 年	1,500 円
『特別展』 変革のとき 桃山	2010 年	2,200 円
(企画展) 名古屋タイムズの見た名古屋	2010 年	200 円
『特別展』 古代メキシコ オルメカ文明展	2011 年	2,000 円
『特別展』 狂言でござる	2011 年	1,300 円

出 版 物 名	刊行年	販売価格
『特別展』 芭蕉－広がる世界、深まる心－	2012 年	2,000 円
『特別展』 驚きの博物館コレクション	2013 年	1,000 円
『特別展』 マジックの時間 公式ガイドブック	2013 年	500 円
『特別展』 奥三河のくらしと花祭・田楽	2013 年	900 円
『特別展』 三英傑と名古屋	2014 年	1,200 円
『特別展』 感じる縄文時代	2014 年	600 円
(企画展) 採録 名古屋の衣生活	2017 年	1,000 円
『特別展』 北斎だるせん！	2017 年	2,200 円
資料図版目録・館蔵品目録		
館蔵品図録Ⅰ	1982 年	1,000 円
館蔵品図録Ⅱ	1987 年	1,000 円
館蔵品百選	1997 年	1,000 円
館蔵品目録 第2分冊	1997 年	1,200 円
館蔵品目録 第4分冊	2000 年	800 円
資料図版目録3 「尾張の俳諧」	2002 年	900 円
資料図版目録4 「くらしのうつりかわり」	2003 年	600 円
資料図版目録5 「愛知の縄文遺跡」	2004 年	1,000 円
資料図版目録6 「尾崎久弥浮世絵コレクション 歌川国貞」	2005 年	900 円
資料図版目録7 「大和古瓦図版目録」	2006 年	700 円
資料図版目録9 「尾張のやきもの」	2013 年	700 円
資料図版目録10 「横井庄一生活資料」	2015 年	700 円
調査研究報告・博物館資料叢書		
博物館資料叢書1 三寶繪	1989 年	3,000 円
調査研究報告Ⅲ 明治期博覧会出品七宝工総覧	1996 年	500 円
調査研究報告Ⅴ 宝玉七宝	2000 年	800 円
調査報告 重要文化財 甚目寺愛染明王坐像	2012 年	1,200 円
名古屋城下お調べ帳(冊子、DVD、マップの3点セット)	2013 年	2,500 円
幕末 城下町名古屋復元マップ(上記のうち、マップのみ)	2013 年	500 円
研究紀要		
名古屋市博物館研究紀要 第15巻	1992 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第16巻	1993 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第17巻	1994 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第21巻	1998 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第22巻	1999 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第23巻	2000 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要 第24巻	2001 年	900 円
名古屋市博物館研究紀要 第25巻	2002 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要 第26巻	2003 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要 第27巻	2004 年	600 円
名古屋市博物館研究紀要 第29巻	2006 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要 第30巻	2007 年	900 円
名古屋市博物館研究紀要 第31巻	2008 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要 第32巻	2009 年	600 円
名古屋市博物館研究紀要 第33巻	2010 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第35巻	2012 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第36巻	2013 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第37巻	2014 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第38巻	2015 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第39巻	2016 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第40巻	2017 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第41巻	2018 年	500 円

販売休止中

名古屋市博物館 年報 No.41
(平成 29 年度)

発行日 平成 30 年 7 月 1 日

編集 名古屋市博物館
発行 名古屋市瑞穂区瑞穂通 1-27-1
TEL 052 (853) 2655
FAX 052 (853) 3636